

Odds Park Club

Graded Dirt Races

- 10/ 6 東京盃JpnⅡ(大井)
- 10/ 7 レディスプレリュードJpnⅡ(大井)
- 10/11 マイルチャンピオンシップ南部杯JpnI(盛岡)
- 10/14 エーデルワイス賞JpnⅢ(門別)
- 11/ 3 JBC2歳優駿JpnⅢ(門別)
- 11/ 3 JBCレディスクラシックJpnI(金沢)
- 11/ 3 JBCスプリントJpnI(金沢)
- 11/ 3 JBCクラシックJpnI(金沢)
- 11/23 浦和記念JpnⅡ(浦和)
- 11/25 兵庫ジュニアグランプリJpnⅡ(園田)
- 12/ 1 クイーン賞JpnⅢ(船橋)
- 12/15 全日本2歳優駿JpnI(川崎)
- 12/22 兵庫ゴールドトロフィーJpnⅢ(園田)
- 12/23 名古屋グランプリJpnⅡ(名古屋)
- 12/29 東京大賞典GI(大井)

vol.63

2021.10~12

JBC開催
金沢競馬特集
ジョッキーインタビュー
栗原大河 騎手



私の名馬録

遠征で輝いた牝馬 トラベラー

“名は体を表す”と言うが、地方馬としてこれほどその名にふさわしい活躍をした馬がほかにいただろうか。

旅の始まりは1999年の3歳時。名古屋の東海クィーンカップを勝って、JRA桜花賞トライアルのチューリップ賞に挑戦したが、さすがに相手が強く13着に敗れた。

当初それほど目立った成績を残していたわけではなく、8月のMRO金賞で6番人気ながら地元重賞初制覇となった。

秋、盛岡・ダービーグランプリGIの前哨戦として、この年から中央交流のGIIIとなった金沢のサラブレッドチャレンジカップでは5着。古馬相手の白山大賞典GIIIもさすがに勝負にならず9着だった。

ところが初めての長距離遠征となったダービーグランプリGIで足跡を残す。出走12頭で最低人気。前半はほとんど最後方だったが、ラチ沿いから位置取りを上げると直線そのまま内から伸び、勝ったタイキヘラクレスに3/4馬身+2馬身差まで迫る3着と好走。全国にその名をアピールした。

2000年、4歳となったトラベラーは、6月の百万石賞を制したあと、再び旅に出た。

盛岡・マーキュリーカップGIIIは5着だったが、船橋・日本テレビ盃GIIIで3着に健闘。勝った地元船橋のサプライズパワーに1秒3という差をつけられたが、1歳上のダービーグランプリ馬、ナリタホマレ(4着)に先着した。

地元ならと期待された白山大賞典GIIIだったが7着。2着ハカタビッグワン(笠松)、3着ゴールドブルーフ(名古屋)、5着ミストフェリーズ(高知)ら他地区から遠征の地方馬の後塵を拝した。

それでも名古屋に遠征した東海菊花賞GIIであらためて能力の高さを見せた。このときも12頭立て11番人気。定位置ともいえる後方3番手からの追走で、名古屋の短い直線を追い込んだ。人気にこたえて勝ったのは、牝馬ながらこの年の帝王賞GIを制していたファストフレンド。1馬身半差2着のスナークレイアースを交わすかという勢いで、トラベラーはアタマ差3着。コースレコードでの決着からコンマ3秒差だった。

遠征で強敵相手に力をつけたトラベラーは地元に戻り、断然人気に支持された北國王冠では2着に3秒の大差をつける圧勝。続く中日杯でも単勝1.1倍の人気にこたえ連勝となった。

実は金沢所属馬は現在に至るまでダートグレードを勝っていない。地元の白山大



遠征先のダートグレードで好走を見せたトラベラー

賞典でも、04年エイシンクリバーン、06年ビッグドン、10年ジャングルスマイル、12年ナムラダイキチと、金沢所属馬は2着が4回(地元馬限定だった07年は除く)。それより以前、いずれダートグレードを勝てるのではと期待されたのがトラベラーだった。結果的に勝てなかったとはいえ、他地区遠征のダートグレードで3度の3着はどれも印象深い。

母になったトラベラーは、初仔のトラベラーズギフト(牝、父バチア)が母と同じ小原典夫厩舎に所属し、北日本新聞杯で3着と好走を見せた。

斎藤 修 (さいとう おさむ)

1964年、埼玉県生まれ。OddsPark競馬『斎藤修の重賞ピックアップ』で全重賞レースの予想を公開。YouTube『オッズパークLIVE』出演。グリーンチャンネル『地方競馬中継』解説。NAR『WebFurlong』など執筆。



写真●写真のトライ

18年の女王アーヴィングラスはエーデルワイス賞を勝利デビュー馬が優勝。その中には1着20ポイントのエーデルワイス賞JpnIIIで好走し、その後ローレル賞、東京2歳優駿牝馬と南関東の対象レースに照準を絞るケース(15年モダンウーマン、16年アップトゥユー、18年アーヴィングラスなど)が目立つ。12年目となる今年のGDJ2歳シーズンは、7レースで構成された昨年から金沢シンデレラカップが外れたことで、このようなローテーションで上位進出の可能性が高くなりそうだ。今年のGDJ2歳シーズンもぜひオッズパークでお楽しみください。

Pickup!! ピックアップ

グランダム・ジャパン 2021 2歳シーズン

『グランダム・ジャパン(GDJ) 2021 2歳シーズン』は、9月から12月まで地方各地で行われる牝馬重賞6レースで構成される。2戦以上に出走し、いずれかのレースで3着以内を確保。そして最終出走の時点で地方所属であることが資格要件で、各レースの着順ポイントの合計により2歳女王を決めるシリーズ競走。優勝馬に300万円、2位に200万円、3位に100万円のボーナス賞金が与えられる。

過去のGDJ2歳シーズンを振り返ってみる。2017年は、エグジビット(北海道)が総合優勝。過去の2歳女王のうち最多タイの4戦に参戦し、金沢シンデレラカップ

、プリンセスカップの2勝を挙げる活躍。2位ストロングハート(川崎)とは僅か2ポイント差の接戦だった。18年のアーヴィングラス(大井)は、北海道在籍時に重賞3連勝でエーデルワイス賞JpnIIIを制すと、南関東に移籍後もローレル賞、東京2歳優駿牝馬を制し、2位に26ポイントの大差をつけて優勝。合計50ポイントは15年の優勝馬モダンウーマン(川崎)と並び歴代最高得点だった。なおアーヴィングラスは、この年のNARグランプリ2歳最優秀牝馬にも選出されている。20年は、ケラススヴィア(浦和)がデビューから4連勝で東京2歳優駿牝馬を制覇。GDJ2歳シーズン対象レースの出走は2戦のみだったが、ラジアントエンティ(北海道)と30ポイントで並び、規定により最終戦の東京2歳優駿牝馬に出走したケラススヴィアが総合優勝となっている。

昨年は浦和デビューのケラススヴィアが優勝したが、10年、13年~19年は北海道

2021年のGDJ2歳シーズン対象レース

実施日	レース名	2020年の優勝馬
9月23日	園田プリンセスカップ(園田1400m)	ラジアントエンティ(北海道)
10月14日	エーデルワイス賞JpnIII(門別1200m)	ソロユニット(北海道)
10月28日	ラブミーチャン記念(笠松1600m)	ラジアントエンティ(北海道)
11月9日	※ローレル賞(川崎1600m)	ケラススヴィア(浦和)
11月14日	プリンセスカップ(盛岡1400m)	ゴールデンヒーラー(岩手)
12月31日	※東京2歳優駿牝馬(大井1600m)	ケラススヴィア(浦和)

※のレースはオッズパークでの発売はありません。

GDJ2歳シーズン過去5年の優勝馬

シーズン	馬名(所属)
2020	ケラススヴィア(浦和)
2019	テオーブルベリー(北海道)
2018	アーヴィングラス(大井)
2017	エグジビット(北海道)
2016	アップトゥユー(川崎)

写真●ばんえい十勝

ばんえい競馬



場番号 帯広03#

●混戦の3歳戦線、一冠目は牝馬が奪取

今季の3歳は昨年度2歳重賞全5戦（牡馬、牝馬限定各1戦を含む）を違う馬が分け合う混戦の世代。

8月1日に行われた3歳三冠第一弾『ばんえい大賞典（BG3）』は、重賞ウイナーのうちタカナミが出走取消となったが4頭が出走。8頭立てながら豪華なメンバーとなった。当日は朝からの雨で超高速馬場。牝馬ながら2番人気に推された黒ユリ賞（BG2）優勝馬イオンがスピードを生かして逃げ切った。牝馬の優勝は2015年のシリウス以来6年ぶり。イオンは続く3・4歳混合重賞『はまなす賞（BG3）』でも4歳馬カイセドクターに僅



8月1日 ばんえい大賞典 イオン

差の2着と健闘。ばんえい菊花賞（BG2）、ばんえいダービー（BG1）では初の牝馬による3歳三冠、さらに牝馬限定のばんえいオーケス（BG1）も含め四冠なるか注目度が増す。

●安定感増したメムロボブサップ

古馬ではファン投票上位7頭と通算賞金上位3頭で編成される『ばんえいグランプリ（BG2）』が行われた。ズラリとオープン馬が並ぶ中、A2クラスからファン投票で堂々5位に支持されたブチオが出走。さすがに力及ばず9着もレースを盛り上げてくれた。

結果はファン投票1位のメムロボブサップが逃げ切り今季重賞初制覇。7月の『旭川記念（BG2）』を制し同2位のセンゴクエースが障害4番手から末脚を伸ば



8月15日 ばんえいグランプリ メムロボブサップ

して2着。オープン馬は同重量の800キロということもあり、実績上位の2頭がきっちりと実力を示した。勝ちきれないレースが続いているメムロボブサップだが続く5歳の準重賞・朱雀賞でも10秒6差つけて貴祿の勝利。今季はさらにレースぶりに安定感を増し秋の重賞戦線でも活躍が期待できそうだ。

文●板垣雅己（ねっとばんばキンタロー）

●ばんえい競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/20	北斗賞(3歳以上)	200	キタノユウジロウ(牡6)	松田道明	ばんえい・村上慎一
7/4	柏林賞(4歳)	200	ゴールドハンター(牡4)	金田利貴	ばんえい・金田勇
7/18	旭川記念(3歳以上)	200	センゴクエース(牡9)	鈴木恵介	ばんえい・楢館重人
8/1	ばんえい大賞典(3歳)	200	イオン(牝3)	鈴木恵介	ばんえい・楢館重人
8/15	ばんえいグランプリ(3歳以上)	200	メムロボブサップ(牡5)	阿部武臣	ばんえい・坂本東一
8/29	はまなす賞(3歳・4歳)	200	カイセドクター(牡4)	阿部武臣	ばんえい・坂本東一

ホッカイドウ競馬

場番号 門別 06#

●JBC2歳優駿へ向けヒートアップ

この号がお手元に届く頃には今シーズンも残り1ヶ月となり、足早に令和3年度のクライマックスへと向かっていく馬産地ホッカイドウ競馬。そんな中、昨年のラッキードリーム（史上6頭目の3歳三冠制覇）に続き、創設2年目のビッグレース『JBC2歳優駿JpnⅢ』（11月3日・1800メートル外回り）制覇をめざす2歳馬たちの戦いが熱を帯びている。

同レースに直結する可能性が高い重賞は次に挙げる3競走。今年は7月27日に行われた『ブリーダーズゴールドジュニアカップ』（1700メートル外回り）と、昨年1、2着馬がそのままJBC2歳優駿



7月27日 ブリーダーズゴールドジュニアカップ シャルフジン

でもワンツー（ラッキードリーム・トランセンデンス）を決めた『サッポロクラシックカップ』（1700メートル外回り）。そして、9月30日にJBC2歳優駿と同距離の1800メートル外回りで争われた『サンライズカップ』で、このレースは地方競馬の有力馬を選定するための指標となるJBC指定競走にもなっている。

それぞれの上位3頭は、ブリーダーズゴールドジュニアカップが、シャルフジ

ン、モーニングショー、ダイナソー。サッポロクラシックカップが、リコーキャスター、ダイナソー、モーニングショーという結果。9月末のサンライズカップの結果は執筆時点では不明も、北海道勢が2連覇をねらうJBC2歳優駿の有力候補は一連の結果から、シャルフジン、リコーキャスター、ダイナソー、モーニングショーをまずは挙げることができそう。11月3日のゲートインが待ち遠しいですね！

文●日高路

●ホッカイドウ競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/3	赤レンガ記念(3歳以上)	2000	リンノレジェンド(牡5)	石川 優	北海道・林 和弘
6/16	ヒダカソウカップ(3歳以上牡)	1600	ルナクレア(牝4)	小野楓馬	北海道・田中淳司
6/17	北海優駿(ダービー)(3歳)	2000	ラッキードリーム(牡3)	石川 優	北海道・林 和弘
6/24	栄冠賞(2歳)	1200	モーニングショー(牡2)	阿部 龍	北海道・角川秀樹
6/29	グラントヒヨウ門別スプリント(3歳以上)	1000	アザワク(牝4)	桑村真明	北海道・角川秀樹
7/13	星雲賞(3歳以上)	1600	クラキングス(牡7)	宮崎光行	北海道・村上正和
7/20	ノースクイーンカップ(3歳以上牡)	1800	コーラルツッキー(牝4)	松井伸也	川崎・山崎裕也
7/22	王冠賞(3歳)	1800	ラッキードリーム(牡3)	石川 優	北海道・林 和弘
7/27	ブリーダーズゴールドジュニアカップ(2歳)	1700	シャルフジン(牡2)	服部茂史	北海道・田中淳司
8/11	フルールカップ(2歳牡)	1000	ステールルージュ(牝2)	阿部 龍	北海道・角川秀樹
8/12	ブリーダーズゴールドカップJpnⅢ(3歳以上牡)	2000	マルシュローレース(牝5)	川田将雅	JRA・矢作芳人
8/12	エトワール賞(3歳以上)	1200	イダペガサス(牡6)	服部茂史	北海道・田中淳司
8/26	サッポロクラシックカップ(2歳)	1700	リコーキャスター(牡2)	山本咲希到	北海道・川島雅人

岩手競馬



場番号 盛岡11・水沢12#

写真●岩手県競馬組合

●岩手ゆかりの母系リュウノユキナ

クラスターカップJpnⅢはリュウノユキナが優勝した。騎乗していたのは前日のJRAレパードステークスGⅢをメイショウムラクモで優勝し、JRAの最年長重賞勝利記録を更新したばかりの柴田善臣騎手。地方に舞台を移し連日の重賞制覇となった。

リュウノユキナは金沢のJBCスプリントJpnIが目標とのことで、まずはそこでの活躍が期待されるが、願わくば翌年のJBCで再度盛岡に来てもらいたい。リュウノユキナの母系を遡れば、かつて小岩井農場が導入し、今もレース名に名



6月13日 東北優駿(岩手ダービー) リュウノシンゲン

を残す繁殖牝馬ビューチフルドリーマーに至る。岩手でのビッグレース開催には欠かせない血統と言える。

●リュウノシンゲンが迎え撃つ

秋の盛岡開催終盤の注目はダービーランプリ。1着賞金が増額されて2000万円となり、遠征馬の更なるレベルアップが当然予想されるが、迎え撃つのはリュウノシンゲン。ダイヤモンドカップ、

●岩手競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/6	早池峰スーパープリント(3歳以上)	水沢 850	キラットダイヤ(牡4)	鈴木 祐	岩手・板垣吉則
6/13	東北優駿(岩手ダービー)(3歳)	水沢 2000	リュウノシンゲン(牡3)	坂口裕一	岩手・菅原 敏
6/20	一條記念みちのく大賞典(3歳以上)	水沢 2000	エンパイアベガサス(牡8)	山本政聰	岩手・佐藤祐司
6/27	ウイナーカップ(3歳)	盛岡 1400	ジェフリー(牡3)	高橋悠里	岩手・畠山信一
7/4	栗駒賞(3歳以上)	盛岡 1400	タイセイブラスト(牡8)	高松 亮	岩手・佐藤雅彦
7/11	オパールカップ(3歳)	盛岡芝 1700	キヨラ(牡3)	高橋悠里	岩手・板垣吉則
7/13	やまびこ賞(3歳)	盛岡 1800	ゴールデンヒーラー(牡3)	山本聰哉	岩手・佐藤祐司
7/18	岩駒賞(3歳以上)	盛岡 1200	キラットダイヤ(牡4)	鈴木 祐	岩手・板垣吉則
7/20	マーキュリーカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡 2000	マスター・フェンサー(牡5)	松山弘平	JRA・角田晃一
7/25	ハヤテスプリント(3歳)	盛岡 1200	ソロユニット(牡3)	阿部 龍	北海道・角川秀樹
8/1	せきれい賞(3歳以上)	盛岡芝 2400	ロードクエスト(牡8)	山崎誠士	大井・渡邊和雄
8/8	ひまわり賞(オーフス)(3歳牝)	盛岡 1800	ゴールデンヒーラー(牡3)	山本聰哉	岩手・佐藤祐司
8/9	クラスターカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡 1200	リュウノユキナ(牡6)	柴田善臣	JRA・小野次郎
8/15	若駒賞(2歳)	盛岡芝 1600	ギャレット(牡2)	山本聰哉	岩手・佐藤浩一
8/22	イーハトーブマイル(3歳)	盛岡 1600	マツリダスタイル(牡3)	村上 忍	岩手・菅原 敏
8/29	ビューチフルドリーマーカップ(3歳以上牝)	盛岡 2000	ラインカーニー(牡5)	山本聰哉	浦和・小澤宏次

金沢競馬

場番号 41#

写真●石川県競馬事業局

●吉原騎手との再会で飛躍の秋へ

吉原寛人騎手とベニスピーチの再会は必然だったかもしれない。2歳時に笠松で初めてコンビを組み、オープンで差し切り勝ちを決めた時から末脚の良さは認識していた。ベニスピーチはその後は大井、岩手と渡り歩いて、今年7月に金沢へやってきた。

転入初戦でB1級の古馬をひとまくりで一蹴し、まずはMRO金賞に挑んだ。兵庫のシェナキングが内で粘るアイバンホーを4コーナーで交わして直線に突入した絶妙なタイミングで、一気に外へ持ち出して追い出した。大外から伸びてきた時には突き抜けるかと思わせる勢いだったが、馬体を併せてきたシェナキング



8月15日 サラブレッド大賞典 ベニスピーチ

にゴール前で伸び返されてクビ差競り負けてしまった。「アイバンホーが早く潰れてしまったのと、先頭に抜けた時に馬が遊んでしまったのが誤算だった」と、唇をかんだ。

この悔しさを晴らすためには、金沢3歳重賞最後のサラブレッド大賞典は譲れなくなった。結果は4コーナーで先頭に立ち、そのまま後続を3馬身引き離す圧勝だったが「1頭になると遊ぶ癖があるので心配したが、1着でゴールできてホッとしている」と、ようやく重賞タイトルを手にすることができる安堵の表情を浮かべた。

「まだまだ伸びる要素があるし、強い

●金沢競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/15	百万石賞(3歳以上)	2100	ハクサンアマゾネス(牡4)	吉原寛人	金沢・加藤和義
6/29	日本海スプリント(3歳以上)	900	ニュータウンガール(牡4)	岡部 誠	名古屋・角田輝也
7/13	金沢スプリントカップ(3歳以上)	1400	トーセンレビューエ(牡4)	岡部 誠	浦和・小久保智
7/20	MRO金賞(3歳)	1900	シェナキング(牡3)	吉村智洋	兵庫・山口浩幸
7/25	北國王冠(3歳以上)	2000	ハクサンアマゾネス(牡4)	吉原寛人	金沢・加藤和義
	加賀友禅賞(3歳牝)	1400			実施されず
	読売レディス杯(3歳以上牝)	1500			実施されず
8/15	サラブレッド大賞典(3歳)	2000	ベニスピーチ(牡3)	吉原寛人	金沢・中川雅之
8/24	イヌワシ賞(3歳以上)	2000	アイアムレジェンド(牡5)	吉原寛人	川崎・内田勝義



8月24日 イヌワシ賞 アイアムレジェンド

メンバーと走らせてみたい」と吉原騎手は期待する。2001年のJBCスプリントでGI/JpnI初制覇を飾った父ノボジャックの意思を継ぎ、今年地元で開催されるJBCに出走できれば面白い存在になりそうだ。

文●中部地方競馬記者クラブ

写真●愛知県競馬組合

名古屋競馬

場番号 43#

●トミケンシャイリが力挽る

名古屋の古馬シーンは“戦国時代”がしばらく続いている。重賞やオープンは、レースごとに勝ち馬が変わって日替わりヒーローが誕生する。

3歳戦線ではトミケンシャイリが駿賞、東海ダービーを完勝し圧倒的強さを見せたが、秋の鞍（10月11日）を最後に同世代とのバトルは終了。以降は3歳勢が本格的に古馬陣と相まみえることになる。

そのポイントを握るのは前述のダービー馬、トミケンシャイリだろう。準重賞・けやき杯（7月）こそ、軽めの調整が響いてまさかの敗退（2着）を喫した。



6月15日 東海ダービー トミケンシャイリ

当地での連勝もストップしたが、びっしり追い切って備えた8月のペリドットオープンでは初対戦した古馬たちをあっさりと撃破。道中、内でもまれて慣れない走りを余儀なくされたが、勝負どころの向正面で外に持ち出すとそのまま豪快にひとまくり。5馬身差つける完勝で強さを誇示した。「エムエスクイーン（19年の東海ダービー馬で通算重賞6勝）でも初オープン（10月）では2着だったのに、外に持ち出したらビューンと伸びてくれた。楽しみがまた大きくなったね」。ずっとコンビを組む今井貴大騎手は改めてほれ込んだ。

一方、20年の東海ダービー馬ニュータウンガールは金沢遠征の日本海 Sprint（6月）で連敗にピリオドを打ち、新たな境地を開いた。真夏の名物重賞・名



7月22日 名港盃 ナムラマホーホ

港盃では新興勢力のナムラマホーホが重賞初制覇すれば、園田・兵庫サマークイーン賞（7月）を9番人気で制し覚醒したシーアフェアリーは地元のサードニクスオープン（8月）も勝利。ともに勢いを加速させた。

“戦国絵巻”は変わらず続くのか、それとも終わりを告げるのか。重賞レース目白押しの今秋からの見どころである。

文●中部地方競馬記者クラブ

●名古屋競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/15	東海ダービー(3歳)	1900	トミケンシャイリ(牡3)	今井貴大	名古屋・竹下直人
7/22	名港盃(3歳以上)	1900	ナムラマホーホ(牡4)	戸部尚実	名古屋・藤ヶ崎一人
8/4	湾岸スターカップ(3歳)	1600	スプリングメドウ(牡3)	岡部 誠	名古屋・井手上慎一

兵庫競馬



場番号 園田51・姫路52#

●新鋭2頭が加わる3歳戦線

春競馬のハイライトとなった兵庫ダービーは1～3着がハナ・ハナ差で歴史に残る大接戦となった。制したのはスマイルサルファー。兵庫史上初めてセン馬のダービー馬が誕生した。大山真吾騎手は15度目の挑戦でダービージョッキーの称号を手に入れた。2着は菊水賞馬のシェナキング。二冠達成を逃したが、その後MRO金賞（金沢）を制して重賞2勝目を挙げた。この2頭は9月14日の西日本ダービー（名古屋）で再び激突。他地区の強豪馬がそろう中で兵庫の層の厚さを見せていただろうか。

また、楽しみみな3歳馬2頭が新子雅司厩舎から出現した。イグナイターは京浜



6月10日 兵庫ダービー スマイルサルファー

盃（大井）2着の実績馬で8月11日の転入初戦を大差勝ちした。今後は秋の鞍（名古屋）から楠賞を予定している。そしてもう1頭が翌12日に行われたクリスタル賞（園田オータムトロフィートライアル）を快勝したビーザベスト。屈腱炎のためにクラシックは間に合わなかつたが、破竹の4連勝で一気に秋の主役へ躍り出た。

●短距離の主役張れるハナブサ

古馬の中長距離路線では兵庫の看板馬ジンギとエイシンニシパが日刊スポーツ賞六甲盃に出走したが、距離の壁に阻まれ2、4着に敗れた。その後はともに放牧に出されたが、8月下旬に帰厩した。始動は9月30日の姫山菊花賞からの予定となっている。ハンデ重賞・摂津盃は前記2頭が不在のためにやや手薄となっ



8月13日 摂津盃 エイシンデジタル

たが、エイシンデジタルが重賞初制覇を果たした。

短距離路線では重賞4勝のナリタミニスターが故障のため6月4日のレースを最後に引退した。次に台頭してきそうなのはハナブサ。格下のため摂津盃は無念の除外となったが、8月19日のA1A2特別を圧勝して5連勝、A1に昇級した。9月24日の園田チャレンジカップの結果次第では今後がさらに楽しみになる。

文●松本健史（大阪日刊スポーツ）

●兵庫競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/3	六甲盃(4歳以上)	園田 2400	トーセンブル(牡6)	下原 理	船橋・山中尊徳
6/10	兵庫ダービー(3歳)	園田 1870	スマイルサルファー(セン3)	大山真吾	兵庫・渡瀬寛彰
6/24	園田FC Sprint(3歳以上)	園田 820	ダンシングドウ(牡9)	畠中信司	高知・別府真司
7/23	兵庫サマークイーン賞(3歳以上牝)	園田 1700	シーアフェアリー(牝6)	岡部 誠	名古屋・安部幸夫
8/13	摂津盃(3歳以上)	園田 1700	エイシンデジタル(牡6)	下原 理	兵庫・新子雅司

高知競馬

●夏の重賞連勝で偉業達成！

春に二十四万石賞、福永洋一記念と重賞を連勝し、2021年度も快進撃を続けているスペルマロンが次に矛先を向けたのが夏の2重賞である7月18日の『第18回トレノ賞』(1300メートル)、8月22日の『第44回建依別賞』(1400メートル)。ともに圧倒的な人気に応えて勝利を飾り、建依別賞では高知競馬史上初の全距離での重賞制覇を果たし、さらに初の重賞10勝馬となった。余裕十分に抜け出したトレノ賞とは対照的に建依別賞では4コーナー手前で鞍上の倉兼育康騎手の手が激しく動いていたが、直線に



8月22日 建依別賞 スペルマロン

場番号 55#

入ると力強い伸び脚を披露。終わってみれば2着ダノングッドに1馬身半差をつける完勝だった。8連勝で重賞初挑戦となった2番人気ウインメテオーラは7着。秋以降もまだまだスペルマロンの時代が続きそうだ。

●最後の一冠は昨年に続く大接戦！

記録ずくめだった建依別賞の翌週29日に行われた『第25回黒潮菊花賞』(1900メートル)。今年の3歳二冠馬ハルノインパクトが高知競馬史上4頭目の三冠達成に挑んだが、3番人気トーセンジェイクにクビ差及ばず涙を飲む結果となった。トーセンジェイクは昨年12月、JRA未勝利の身で高知に転入。その年の2歳重賞・金の鞍賞、5月の黒潮皐月賞では上位陣に歯が立たなかったが、その後は自己条件で徐々に地力アップに成功。最



8月29日 黒潮菊花賞 トーセンジェイク

後の一冠で大仕事を成し遂げた。鞍上の多田羅誠也騎手は昨年に続く連覇。その昨年も2着馬とはアタマ差、3着馬とはコンマ1秒差の大接戦であり今年も勝負強さを見せつけた。長らくハルノインパクトが牽引してきた今年の3歳世代だが、トーセンジェイクの出現で勢力図に変化があるのかどうか。残り少なくなった3歳戦線に注目したい。

文●風間恒一（中島高級競馬號）

●高知競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/20	高知優駿(黒潮ダービー)(3歳)	1900	ハルノインパクト(牡3)	西川敏弘	高知・宮路洋一
7/18	トレノ賞(3歳以上)	1300	スペルマロン(セン7)	倉兼育康	高知・別府真司
8/22	建依別賞(3歳以上)	1400	スペルマロン(セン7)	倉兼育康	高知・別府真司
8/29	黒潮菊花賞(3歳)	1900	トーセンジェイク(牡3)	多田羅誠也	高知・松木啓助

佐賀競馬

●秋冬重賞の見どころは？

2歳新馬戦は5月14日から7月17日に計8競走編成され、勝ち上がった馬のうちモーモーグリーン、サーカスノパレード、ブリュットミレジメ、ブルーデイジーの4頭がJRA小倉のフェニックス賞へ挑戦。各馬ともに好スタートを切ったが、いずれも掲示板内への進出はならなかった。佐賀勢最先着はブリュットミレジメ。新馬(6月13日)、JRA認定1組(7月17日)と連勝し、フェニックス賞では先行策で勝ち馬からコンマ9秒差の6着に健闘。九州ジュニアチャンピオンの有力候補となりそうだ。

佐賀の古馬中距離重賞は今年度は8月に九州チャンピオンシップが創設され、



7月4日 佐賀王冠賞 ドゥラリュール

場番号 61#

年間を通して1～2ヶ月間隔での重賞路線が完成した。佐賀王冠賞ではJRAから転入2戦目のドゥラリュールがパイロキネシストとの兄弟対決をクビ差で制して重賞初制覇。同馬は続く九州チャンピオンシップも制し、佐賀3戦3勝で一気にこの路線のトップに躍り出た。九州チャンピオンシップでは佐賀皐月賞、九州ダービー栄城賞の3歳二冠を制したトゥルスキーが古馬重賞初挑戦。ドゥラリュールには8馬身差を付けられたものの2着を確保。九州大賞典、中島記念と続く秋冬の中距離重賞でも活躍してくれそうだ。

●飛田騎手が最速100勝達成

飛田愛斗騎手は昨年10月3日のデビューから286日目となる6月27日に地

写真●佐賀県競馬組合



地方競馬最速100勝を達成した飛田騎手方通算100勝を達成。地方競馬における100勝最速記録(1973年4月以降)を更新した。ヤングジョッキーズシリーズでは開幕戦となるトライアルラウンド佐賀第1戦を勝利。すでに減量が取れ、同シリーズには今年限りの出場だけに、騎乗が予定されている園田(9月22日)、名古屋(11月18日)で活躍し、ファイナル進出を掴み取って欲しいところだ。

文●上妻輝行

●佐賀競馬重賞勝ち馬一覧 2021年6月～2021年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/6	佐賀がばいダッシュ(3歳以上)	900	ドラゴンゲート(牡9)	飛田愛斗	佐賀・三小田幸人
6/13	佐賀ユースカップ(3歳)	1400	アルティマソウル(牡3)	小松丈二	佐賀・真島元徳
7/4	佐賀王冠賞(3歳以上)	2000	ドゥラリュール(セン8)	鮫島克也	佐賀・真島元徳
7/25	吉野ヶ里記念(3歳以上)	1400	ミスカゴシマ(牝4)	石川慎将	佐賀・平山宏秀
8/8	九州チャンピオンシップ(3歳以上)	1750	ドゥラリュール(セン8)	鮫島克也	佐賀・真島元徳
8/11	霧島賞(3歳以上九州産)	1400	ティエムチュハイ(牡7)	石川慎将	JRA・五十嵐忠男

競馬場別騎手リーディング Top3

(2021年1月1日～8月8日)

ばんえい競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	阿部武臣	667	98	98	90	14.7	29.4	60,875,000
2	菊池一樹	586	76	68	65	13.0	24.6	37,766,000
3	渡来心路	592	72	90	54	12.2	27.4	34,054,000

ホッカイドウ競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	石川 倭	398	83	63	50	20.9	36.7	111,960,000
2	服部茂史	323	60	44	40	18.6	32.2	72,015,000
3	落合玄太	339	53	44	44	15.6	28.6	61,978,000

岩手競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	村上 忍	476	81	70	61	17.0	31.7	68,047,000
2	高松 亮	459	76	58	47	16.6	29.2	58,739,000
3	山本政聰	447	71	67	57	15.9	30.9	60,414,000

金沢競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	青柳正義	281	57	57	39	20.3	40.6	40,556,500
2	米倉 知	171	50	22	20	29.2	42.1	29,394,000
3	中島龍也	203	40	27	40	19.7	33.0	32,197,000

重賞勝ち馬の血統を読む

文●平出貴昭(サラブレッド血統センター)

百万石賞&北國王冠 ハクサンアマゾネス

2017年3月6日生まれ 牝 栗毛 金沢・加藤和義厩舎生産・三木田牧場(日高郡新ひだか町)

シルポート 鹿毛2005	ホワイトマズル(GB) 鹿毛1990	ダンシングフレーヴ(USA) Fair of the Furze
	スペランツァ 栗毛1998	サンデーサイレンス(USA) フジアブ(USA)
オークヒルズ 黒鹿毛2005	ブライアンズタイム(USA) 黒鹿毛1985	Roberto Kelley's Day
	パロネッセ(USA) 鹿毛1996	Theatrical Baroness Direct

昨年、3歳4月の遅いデビューから4連勝で制した石川ダービーなど重賞5勝を挙げ、金沢の年度代表馬に輝いたハクサンアマゾネス。今年に入ても7月25日の北國王冠など重賞4勝を挙げ、誰もが認める現役の金沢最強馬という存在になっている。

GI伊ダービー馬ホワイトマズルを父に持つ父シルポートは、力強い逃げ脚を武器にマイラーズC連覇などJRA重賞3勝を挙げたマイラー。5歳時にオープン入りし、6歳1月の京都金杯で重賞初制覇を果たした遅咲きで、思い切った大逃げを打って安田記念、天皇賞・秋、マイルCS、宝塚記念のGI計9戦全てでハナを奪って4コ

ナーを先頭で回り、7歳時のマイルCSでは残り100m付近まで先頭に立ち、勝ち馬と0秒3差の4着に好走している。

8歳時まで54戦10勝の成績を残し種牡馬入り。初年度は22頭に種付けし、16頭が血統登録された。2世代目の産駒ハクサンフラワーが2018年の金沢プリンセスCで産駒の重賞初制覇を果たしており、ハクサンアマゾネスが2頭目の重賞勝ち馬となる。

ここまで出てきた産駒2頭ともに“ハクサン”の冠名が付いているが、シルポート産駒は、同馬やハクサンムーン（セントウルSなど重賞3勝）などの馬主だった河崎五市氏の所有馬が多く、これまで馬名登録された2歳以上の41頭中実に32頭が河崎氏の所有馬。そのうち21頭が勝ち馬となっており、JRAの勝ち馬3頭も全て河崎氏の所有馬である。

ハクサンアマゾネスの母系を見てみよう。母オークヒルズはJRAのダート1400～1800mで3勝に加え、川崎ダート1600mの計4勝。産駒は7頭が競走年齢に達し、3頭がJRAで、5頭が地方で勝ち馬（2頭が両方で勝利しているので実数は6頭）になっている。ハクサンアマゾネスの1歳上の全兄ハクサンカイザーはJRAで勝ち上



北國王冠を制し今年重賞4勝のハクサンアマゾネス

がり、1歳下でハクサンムーン産駒のハクサントップは、8月10日の船橋1500m戦を9馬身差で圧勝しており、今後の飛躍が期待される存在である。

母の妹カハラビスティーは芝1200mのオープン特別カーバンクルS勝ち馬で、母の兄ゲイルバニヤンはダート1800mの準OP勝ち馬。近親には米GIドンHのステイヴンガットイーヴン、米GIフリゼットSのアルテミスアグロテラ、港GIチャンピオンズマイルのエクステンションなど、世界各国で活躍馬が出る一流の牝系だ。

母系の累代配合を見ると、母の父が三冠馬ナリタブライアンなどを出したブライアンズタイム、祖母の父が女傑ヒシアマゾンの父シアトリカル、3代母の父が世界的に大父系を築いたブラッシンググルームと底力溢れる名種牡馬が並んでいる。父シルポートも息の長い活躍を見せた馬なので、ハクサンアマゾネスも今後さらなる成長が見込めそうだ。

ジコッキーインタービュー

取材・文●浅野靖典

栗原大河騎手はデビューした2015年が34勝。当時の金沢競馬は30勝で見習い騎手から卒業するという規定だった。

減量が取れると馬の動きが違ってきます。2年目はそこに苦労した影響で、勝ち星が減ってしまった感じがありました。

それでも29勝だから数字的には上々。そして3年目は61勝に急上昇した。

3年目は、ほかの厩舎の調教にも乗るようになつたことが大きくて、そのおかげで(金田一昌厩舎の)ムーンファーストに出会えました。新馬戦から乗せていただいて、1着と2着を繰り返すという成績でしたが、MRO金賞では金田先生に逃げてみたらとアドバイスされたこともあって、重賞を勝つことができました。

その当時の金沢競馬はインコースが圧倒的に有利な馬場だった。

思い出してみても、あの頃の競馬は危険でしたね。落馬もけっこうありました。それに比べると、内を開ける今の馬場になって本当によかったです。

2019年の開幕前に、内ラチ沿いの路盤を削ってインコースの砂が深くなる構造に変更。さらに2021年の開幕前には、本馬場が名古屋、笠松と同じ“白い砂”に入れ替わった。

昨年よりも乗りやすくなつたのは間違いないですね。前の砂は粒が粗くて、飛んでくる砂の痛さで走るのをやめてしまう馬もいました。それがなくなったのが最大のメリットですね。あと、今のところは雨が降ると高速馬場になる感じがします。それでも1コーナーでは少しくらい外を回ってもある程度はなんとかなるかな。といつても自分としては、そこであまり距離をロスしないことを心がけています。

金沢競馬は向正面で内外に大きく広がるのが特徴的。そして最後の直線ではファンエリアの近くを走る馬もいる。

1~2コーナーで好位のインコースを回った馬は、向正面で外に出して追い上げるケースが多いですね。ちなみに個人的な印象ですが、今の金沢は好位を取りたがる騎手が多いような気がします(笑)。以前の



栗原騎手の重賞初制覇となった17年MRO金賞

ような激しい先行争いは少なくなりましたが、前の馬に樂をさせるとダメなのは同じ。3コーナーでは前のほうにいないと厳しいと思います。あと、1400mと1500mでは、外枠のほうが有利という感じです。

砂を新しくしたのは、2021年に2度目のJBCを迎えるためもある。

前回のJBC(2013年)は教養センターにいましたが、見ていなかったです(笑)。先のことはわかりませんが、たくさんの人に来てもらえる状況になってほしいですね。

栗原騎手は神奈川県出身。教養センターで同期の柴田勇真騎手とともに金沢を選んだ。

1年上の中島龍也先輩が1年目から活躍していたことが刺激になっていましたし、教官に「金沢ならたくさん乗れる」と勧められたこともあって希望を出しました。それで2人の調教師が受け入れに立候補してくださいって、僕は菅原欣也厩舎所属になったという流れです。実際、最初の年からたくさんレースに乗っていますし、徐々に賞金も上がつきました。以前は本当に厳しかったそうで、僕はいい時期に入れたんだなと思います。普段の調教は20頭ちょっとですね。自厩舎の馬がメインですが、先生が他の厩舎にも行ってきなさいと言つてくださるので、5頭くらいは他の厩舎の馬に乗っています。先生には1年目から本当に世話になっているので、自厩舎のネオアマゾネスで重賞(2021年の黒鷲賞)を勝ったときはとてもうれしかったです。

金沢競馬は冬休みがある。その期間はどう過ごしているのだろうか。

年末の開催が終わったら、冬も厩舎に残る馬に乗って運動をさせています。もしかしたら、馬場入りしている日数は僕がいちばん多いかもしれないですね。冬にほかの競馬場や育成場などに行く騎手もいますが、今は金沢で頑張りたいので、違うところに行くのはもう少し技術が上がってからいいかな。ただ、ほかの競馬場で乗ると金沢とは流れが違いますし、勉強になります。

2017年以降、60勝前後を続けているが、地元リーディングの順位は6位までだ。

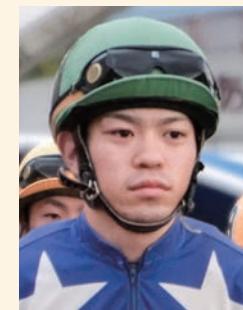
そうなんですよ。今年も今のところ6位(笑)。なんとか5位以内には入りたいと思っているんですが、勝った馬でも次が乗り替わりになることもありますからね。厳しい世界です。

栗原騎手で重賞を制したムーンファーストは、佐賀の西日本ダービーでは吉原寛人騎手が手綱を取った。

吉原さんは馬を動かす技術があるのはもちろんですが、誰よりも落ち着いて乗って

栗原大河 (金沢)

くりはら たいが



1998年3月20日生まれ うお座 A型

神奈川県出身 菅原欣也厩舎

初騎乗/2015年4月4日

地方通算成績/3,978戦333勝

服色/胴青白星散らし、袖白・赤一本輪

重賞勝ち鞍/百万石賞、金沢ヤングチャンピオン、ノトキリシマ賞、MRO金賞、黒鷲(ことじ)賞

※2021年8月20日現在

いると感じます。そして、誰がどこで脚を使つたとか、どの馬がどこにいるとか、この馬の後ろなら大丈夫とか、誰よりも周りが見えていると思います。出走馬の力関係も把握しているので、ムダなところで脚を使いませんよね。僕としては、競馬は頭を使うスポーツだと思っているので、レース前の自分の想定と実際が違つても、すぐに対応できるような引き出しをもっと増やせるようにしていきたいです。

栗原騎手はまだ20代前半。これからが成長する時期なのだろう。

今後はもう少し、下半身を強化したいと思っています。自宅では体幹トレーニングを継続していますし、追い切りでアブミを短くして負荷をかけることもあります。体重的にはまだ多少の余裕があるので、もっと筋力をつけていきたいですね。

「恵まれている」という今の環境に甘えることなく上を目指したいところだろう。

近いところでの目標は、まだ実現できていない地元リーディング5位以内ですね。数字的には80勝以上。そのために必要なことは、やっぱり普段の仕事の積み重ねだと思います。毎日の調教を大切にして、そして少しづつ信頼を得られるようにして。それが実現できればもっと乗せてもらえるようになると思いますから、そういう“いいサイクル”に入っていくことを目指しています。そしてレースでは少しでも上の着順になるように。先日のサラブレッド大賞典はサブノタマヒメで3着でしたが、石川ダービーで4着になったときの反省をいかした競馬ができたと、個人的には思つてゐるんです。理想通りになる競馬は本当に少ないのですが、それでもちょっとでも理想に近くなるような、自分が納得できる競馬を増やしていくことも目標のひとつです。

浅野靖典的

金沢競馬場の歴史

さまざまな工夫を凝らす
金沢の競馬新聞

金沢競馬場には競馬新聞が4種類。この数は南関東と並んで地方競馬では最大だ。

そのなかで“老舗”といえるのが『昭和23年創刊』と印刷されている『ホクリク』だ。昭和23年は金沢競馬が新しい競馬法に基づいて再開された年。『ホクリク』は昭和36（1961）年に廃止された福井競馬でも新聞を発行していた。代表の西村義雄さんはその歴史を現場で見続けている。

「私は福井が廃止されて金沢に引っ越しました。金沢に来てから10年くらいはガリ版刷りだったなあ。それが活版印刷に変わりましたが、あのころはひどい労働環境でしたよ。手が真っ黒になって」

学校を出て家業に入った西村さんの担当は、記者と編集、印刷、販売と全方面。かつては各新聞がそれぞれに取材をしていたそうだが、現在は厩舎関係者の談話などを4つの新聞で共有している。

「最盛期はほかに『フォーカス』がありました。20年くらい前までは日月火の開催で、1開催6日間の前半がアラブで後半がサラ。競馬場と同じで私たちも休みは水曜日だけでした。それはもう、忙しかったですね。その代わり、冬は3カ月休んでも大丈夫なくらい儲かりましたけど（笑）」

入場門の左側にある販売所で話を聞いている間も、お客様が次々にやってきた。

「たしかに金沢は専門紙を買う人の割合が多いかな。石川県には競馬しかないか

ら、そこに注ぎ込める額も多くなるのだと思います。でも買ってくれるのは基本的に常連さん。今はコンビニで印刷できますが、数字的にはイマイチかな。お客様の高齢化が進んでいるし、専門紙の時代じゃなくなってきたような気はしますね」

と感じている様子。そう言いつつも「火曜日の新聞を取りに行かなくちゃ」と、西村さんは印刷所に出発していった。

その印刷所は、昭和47年まで競馬場があった場所の近く。金沢駅と西金沢駅の中間地点の線路沿いで、現在でも新聞各社は旧競馬場の近くに事務所を構えている。

「ここで新聞を売っている人はみんなベテランで、代替わりしていますから家業ですね。でもだんだんとお客様が減ってきたので、印刷などの経費を節約しようと話をまとめて（2020年3月に）ウチとキンキさんとカナザワさんで会社を作ったんです。そうしたら競馬場が無観客になってしまったんですが、そのタイミングでウチは馬柱を縦型に変えました。ほかの3つは横なので、ウチは違うことをしようとした」

と『ホープ』社長の坂井義彦さんの奥様。金沢の新聞は4つともホチキス留めの“ブック型”だが、最初にそのスタイルを導入したのだそうだ。

「ここは秋になると風が強くて、普通の新聞だと飛ばされてしまうんですよ。普通の新聞より作るのに手間がかかるぶん、値段は600円とほかの競馬場より高いのですが、それでも多くの人が新聞を買ってからスタンドに行ってくれますね。たぶんそれが習慣になっているんだと思います。でも若い世代は買わない人が増えたかな」

陣営のコメントは4つとも同じなので、差別化する点は“見せかた”と“予想の精度”。各社ともそこに力を入れている。



金沢競馬場にある4つの専門紙

しばらくすると、坂井社長が火曜日の新聞を持って競馬場に戻ってきた。

「昔は前半が8枠連複、後半が6枠連単。その頃の日曜日は向正面の駐車場まで満車になって、田んぼのあぜ道も満車（笑）。娯楽が少ない頃だから、若い人も1万円単位の馬券を買っていましたね」

その頃は馬主さんも大半が地元在住。以前は馬主の居住地が印刷されていたが、新しい馬主が増えて取り止めになった。

「私はほかの競馬場にもよく顔を出していますが、やっぱり金沢は専門紙を買う人の割合が高いですね。場外発売でも、たとえば300人入ると100枚くらい売れますから」

その一方で、坂井さんも先行きは厳しいと感じているという。

「ネット発売に合わせてレースの時間が遅くなると、競馬場に来にくくなるんですよ。それでも売り上げが増えれば賞金も増えて、競馬が盛り上がるの間違いないから、これは難しいところですね。来場者が減ると私たちは厳しくなりますが、でもお客様が専門紙を選べるのはいいことだと思います。こちらも変わらずに新聞を作っていくだけじゃなくて、もっと情報を広く扱うことを考えていかないとダメですね」

とはいって、良質の紙で作られている金沢の専門紙は、この地域ならではのもの。できるだけ長く、4種類の共存が続いているのだ。

長距離重賞での実績光る金沢の元名手

中川雅之調教師は父が元騎手で元調教師の中川一男さん。専門紙『ホープ』の坂井社長が小学校の同級生で、競馬場が移転したときに引っ越していったそうだ。

新しい競馬場の場所は河北潟の埋め立て地で、周囲に人家も商店もないところ（現在も同様だが）。そのため毎日の通学は徒歩で片道1時間。その日々が丈夫な体を育んだことは間違いないだろう。

デビューは20歳と遅れたが、父の厩舎に所属。4年目の1986年には早くも金沢リーディングを獲得し、2003年1月に通算2000勝を達成。2001年は自厩舎の馬で重賞を5勝。リーディングこそ2位だったが、活躍が目立った年になった。

金沢には数多くの名騎手がいたが、中川騎手が2600mの北國王冠と2300mの中日杯（いずれも当時）で4勝ずつを挙げた

実績には光るものがある。なかでもトラベラーでの活躍、そして当時の金沢3歳三冠を制し、その冬に長距離重賞を連勝したノーブルシーザーとのコンビには、記憶に残るものがあった。

トラベラーで遠征したこともある南関東では、騎手生活における最後のチャレンジ、そして今後に備えての経験という意味も含めて、2010年に2カ月間の期間限定騎乗で大井競馬場に滞在した。しかし初めての“アウェー”はなかなか慣れなかったようで、成績としては59戦1勝。その唯一の勝利はチヨノドラゴンで挙げたもの。中川騎手は金沢在籍時のチヨノドラゴンで重賞を3勝していた。その馬でようやく手にした期間限定騎乗での初勝利。ウイナーズサークルでは本当にうれしそうな顔で、差し出された色紙にペンを走らせていました。

青春プレイバック

中川雅之 調教師

【騎手時代】1983～2012年、金沢に所属して地方通算15,995戦2,743勝（中央15戦0勝）。サラブレッド大賞典4回、北國王冠4回、中日杯4回、北日本新聞杯2回など重賞70勝。写真はノーブルシーザーで制した08年中日杯。

写真・石川県競馬事業局

10月→12月

注目レース

金沢競馬

データ分析

3つの2歳重賞のうち兼六園ジュニアカップは地元限定から地方全国交流に、金沢シンデレラカップは地方全国交流から地元限定に変更。JBCは2013年以来となる当地での実施。ここでは過去10回のJBCクラシックJpnIの結果から傾向を探る。

11/3 JBCクラシック

■帝王賞の上位馬を信頼

◇JRAが3着以内をほぼ独占し、地方馬の3着以内は19年浦和のセンチュリオン(浦和)が唯一。

◇出走馬の前走別でもっとも多いのは日本テレビ盃JpnIIで、5勝、2着4回、3着2回と11頭が馬券絡み。すべて1~3着から臨んでいた。しかし19年浦和、20年大井では3着以内がなく、20年は帝王賞JpnIの1~3着馬がそのままの着順でワンツースリー、19年は同2、1着馬がワンツーを決めるなど好成績。なお11年大井、17年大井、18年京都の1着馬は前走日本テレビ盃、13年金沢の1

実施日	レース名(条件)	距離	前年の勝ち馬
10/4(月)	お松の方賞(3歳以上牝)	1500m	ハクサンアマゾネス(金沢)
10/5(火)	兼六園ジュニアカップ(2歳)	1500m	サブノタマヒメ(金沢)
11/3(祝・水)	JBCクラシックJpnI(3歳以上)	2100m	クリソベリル(JRA)
11/3(祝・水)	JBCスプリントJpnI(3歳以上)	1400m	サブノジュニア(大井)
11/3(祝・水)	JBCレディスクラシックJpnI(3歳以上牝)	1500m	ファッショニスタ(JRA)
11/16(火)	金沢シンデレラカップ(2歳牝)	1500m	マナバレンシア(金沢)
11/28(日)	金沢ヤングチャンピオン(2歳)	1700m	アイバンホー(金沢)
12/12(日)	中日杯(3歳以上)	2000m	ハクサンアマゾネス(金沢)

* JBC3競走は前年大井開催

着馬は前走マイルチャンピオンシップ南部杯JpnIだが、2走前が帝王賞。その年の帝王賞で1~4着だった馬は出走23頭で7勝、2着5回、3着4回で複勝率69.6%と高く狙いやすい。

◇単勝1~3番人気の3頭での決着が11年大井、14年盛岡、18年京都、20年大井と4回あり、3番人気以内のうち1頭しか馬券に絡めなかったのは、4→3→7番人気で決まった17年大井のみ。同年の2万7570円が3連単の最高配当で、3~4桁配当が7回と堅い決着が多い。

◇馬齢別では、4歳は24頭出走して4勝、2着3回、3着1回の複勝率33.3%でもっとも優秀。19年浦和、20年大井とここ2年は4歳が連覇している。3勝の6歳、2勝の5歳も複勝率では30%弱とさほど差はない。JRAの3歳は4頭出走し、18年京都のオメガパフュームのみ馬券に絡んで2着。前走で古馬相手のシリウス

テークスGIIIを勝っており、ジャパンダートダービーJpnIの上位実績だけでは通用しない。

◇過去10回で複数回勝利している現役騎手は2名おり、武豊が3勝(通算8勝)、川田将雅が2勝。川田は19年浦和をチュウワウイザード、20年大井をクリソベリルと違う馬で連覇を達成。また、大野拓弥がサウンドトゥルーで、幸英明がホッコータルマエでそれぞれ1~3着各1回がある。



写真●石川県競馬事業局

金沢での前回13年はホッコータルマエが勝利

金沢競馬場

サイヤーランキング

2019年8月1日~2021年7月31日

収得賞金ランキング

勝利数ランキング

■総合(1941レース)

種牡馬名	収得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(収得賞金順)
シリポート	57,553	37	282	18	ハクサンアマゾネス
ブリサイスエンド	44,066	34	95	13	サブノタマヒメ
シニスターミニスター	35,011	42	211	17	ファストフラッシュ
サウスヴィグラス	33,642	37	227	34	フェリシアルチア
シンボリクリスエス	33,575	37	283	17	ティモシー・ブルー
ゼンノロブロイ	32,413	12	112	17	グリム
ジャスタウェイ	30,034	19	195	20	マスター・フェンサー
トビーズコーナー	29,293	22	136	10	フジヤマブシ
ゴールドアリュール	29,057	30	228	26	タガノゴールド
ダイワメジャー	24,926	45	283	26	ヴァッフ・シユテルケ

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利回数順)
ダイワメジャー	45	45	283	26	15	ヴァッフ・シユテルケ
シニスター・ミニスター	42	28	211	17	14	スマートフェイス
シンボリクリスエス	37	28	283	17	10	ヤマカツライデン
シリポート	37	23	282	18	11	ハクサンアマゾネス
サウスヴィグラス	37	23	227	34	15	アルパリ
ブリサイスエンド	34	19	95	13	9	サブノタマヒメ
オルフェーヴル	32	26	149	19	12	ベルクハイム
グランプリボス	32	13	160	16	9	マッケンコウ
ゴールドアリュール	30	39	228	26	13	マインシャツツ
スマート・フルコン	30	30	173	22	13	エンドレス・ゴールド

■900m(24レース)

	6,423	3	10	7	フェリシアルチア
サウスヴィグラス	3,728	2	4	4	エムテイルビー
スズカコーズウェイ	3,000	1	1	1	ニュータウンガール

	3	1	10	7	1	フェリシアルチア
サウスヴィグラス	2	0	4	4	2	エムテイルビー
ネオユニヴァース	2	0	2	2	2	ルブタン

■1400m(729レース) + 1500m(1019レース)

	24,005	27	80	14	サブノタマヒメ
ブリサイスエンド	23,055	31	264	18	ハクサンアマゾネス
シリポート	21,958	36	182	16	ファストフラッシュ

	42	41	254	25	15	ヴァッフ・シユテルケ
シリポート	36	26	182	16	14	スマートフェイス
シニスター・ミニスター	32	24	238	17	9	ヤマカツライデン

■1700m(129レース)

	8,730	5	8	5	アイバンホー
パイロ	6,545	5	24	6	イリュージョニスト
ブラックタイド	5,921	4	35	4	タンクティーエー

	7	2	39	11	3	アルパリ
パイロ	5	5	24	6	2	イリュージョニスト
ローエングリン	5	1	22	4	2	デルマ・アブサン

■1900m(23レース) + 2000m(11レース)

	27,300	5	7	2	ハクサンアマゾネス
シリポート	12,246	3	13	4	ティモシー・ブルー
シンボリクリスエス	11,950	2	5	2	リンノレジエンド

	5	0	7	2	1	ハクサンアマゾネス
シリポート	3	3	13	4	1	ティモシー・ブルー
シンボリクリスエス	2	2	9	3	1	トウショウ・デュエル

* 2100m(4レース)、2600m(2レース)はレース数が少ないため割愛した。なお1300m、2300mは期間中に実施なし。

DIRT GRADE DATA 作戦

**第21回
JBCクラシック
JpnI**
11月3日(祝・水)
金沢2100m
3歳以上
1着賞金8000万円
フルゲート12頭

● JRA勢が第1回から20連勝中

第1回が行われた2001年から20年までの20年間、優勝馬はすべてJRA勢。アドマイヤドン(02~04年)やヴァーミリアン(07~09年)が3連覇を果たしているように、競馬場が替わっても強い馬が勝ちやすい印象だ。地方勢は過去5年で3着以内に入っ

たのが19年3着センチュリオン(浦和)だけと苦戦している。しかし、帝王賞や東京大賞典を考えると別に本競走で地方馬が勝っても不思議はないはずだ。

金沢2100mで行われた13年は1着ホッコータルマエ(1番人気)、2着ワンダーアキュート(2番人気)、3着ソリタリーキング(5番人気)という結果。3頭

の前走成績はマイルチャンピオンシップ南部杯2着、日本テレビ盃1、2着。この両レースと帝王賞で好走した馬による争いになる。距離が2100mに延びたからといって特に注意する必要はなく、人気通りの結果になりやすい。穴馬券は地方勢の食い込みに期待した方がいいだろう。

**第21回
JBCスプリント
JpnI**
11月3日(祝・水)
金沢1400m
3歳以上
1着賞金6000万円
フルゲート12頭

● 東京盃の着順が入れ替わる
2019年は6番人気のブルドッグボス(浦和)、20年は8番人気のサブノジュニア(大井)が勝利し南関東勢が連覇中だ。両馬に共通しているのが、大井1200mの経験・実績が豊富ながら前走東京盃で惜敗していたこと。これはJRA勢にも言えるのだ

が、前走東京盃組がとにかく強く、同レースから着順の入れ替わりが頻繁に起きる。したがって、東京盃→JBCスプリントと連勝するケースはめずらしいと考えた方がいい。

金沢1400mで行われた13年は、1着エスパワーレルシーチー(1番人気)、2着ドリームバレンチノ(5番

人気)、3着セイクリムズン(3番人気)とJRA勢が上位を独占。1、3着馬は前走がマイルチャンピオンシップ南部杯で、東京盃と並んで有力だ。エスパワーレルシーチーの横綱相撲だったが、2、3着はコース取りが影響した印象。枠順はあまり気にしなくていいが、4コーナーは内めを捌きたい。

**第11回
JBCレディスクラシック
JpnI**
11月3日(祝・水)
金沢1500m
3歳以上牝馬
1着賞金4100万円
フルゲート12頭

● 中距離が得意な馬でも対応可能
国内で唯一の牝馬限定JpnIは今年、金沢1500mで行われる。本競走では2013年に一度同コースで行われており、その時は1着メーディア(1番人気)、2着アクティビューティ(5番人気)、3着キモンド(3番人気)とJRA勢が上位を占めて配当も比較的穏やかだった。また、前哨戦のレディスプレリュード(大井1800m)と1、2着馬が同じだった点も特徴だ。この顔ぶれを見ると1400~1600mで強い馬にこだわる必要はないかもしれない。JRA勢にとって1500mという距離を経験している馬は少ないということもある。中距離を得意にしている馬でも対応できるような印象だ。

また、金沢1500mは4コーナーのポケットからスタートし、1コーナーまでの距離は約400m。最初のコーナーまでに十分な距離があるので外枠が不利ではなく、全馬が力を出せそうだ。基本的にはダートグレード実績が上位の馬を狙いたい。

**第2回
JBC2歳優駿
JpnIII**
11月3日(祝・水)
門別1800m
2歳
1着賞金3000万円
フルゲート14頭
※ 19年まで北海道2歳優駿として実施

	番	馬名	性齢	重	騎手	調教師	タイム	着	人気	通過	前走	前々走
20.11.3	③⑤	クリソベリル(JRA)	牡4	57	川田将	音無秀	2.02.5	1	3-3-3-3	大井・帝王賞 JpnI①	海外・サウジC⑦	
大井 2000m 曇・稍重	①①	オメガパフォーム(JRA)	牡5	57	M.デムロ	安田翔	2 1/2	2	4-4-4-4	大井・帝王賞 JpnI②	J京都・平安S GⅢ①	
	⑧⑯	チュウワヴィザード(JRA)	牡5	57	C.ルメール	大久龍	2	3	2-2-2-2	大井・帝王賞 JpnI③	川崎・川崎記念 JpnI①	
単勝⑨130円 枠連複(1-3)180円 馬連複(1-5)210円 枠連単(3-1)210円 馬連単(5-1)260円 3連複(1-5-14)250円 3連単(5-1-14)520円												
19.11.4	⑥⑧	チュウワヴィザード(JRA)	牡4	57	川田将	大久龍	2.06.1	1	4-4-1-1	大井・帝王賞 JpnI②	J京都・平安S GⅢ①	
浦和 2000m 晴・重	③⑩	オメガパフォーム(JRA)	牡4	57	M.デムロ	安田翔	ハナ	2	9-9-5-2	大井・帝王賞 JpnI①	J京都・平安S GⅢ③	
	⑧⑫	センチュリオン(浦和)	牡7	57	森泰斗	小久智	4	6	5-5-3-4	浦和・埼玉新聞栄冠賞②	大井・東京記念②	
単勝⑩160円 枠連複(3-6)200円 馬連複(3-8)210円 枠連単(6-3)340円 馬連単(8-3)360円 3連複(3-8-12)1,180円 3連単(8-3-12)3,010円												
13.11.4	①①	ホッコータルマエ(JRA)	牡4	57	幸英明	西浦勝	R2.12.6	1	1-1-1-1	盛岡・マイルCS南部杯 JpnI②	大井・帝王賞 JpnI①	
金沢 2100m 曇・不良	⑧⑫	ワンダーアキュート(JRA)	牡7	57	武 豊	佐藤正	2	2	3-3-2-2	船橋・日本テレビ盃 JpnII①	大井・帝王賞 JpnI③	
	②②	ソリタリーキング(JRA)	牡6	57	福永祐	石坂正	ハナ	5	4-4-3-3	船橋・日本テレビ盃 JpnII②	盛岡・マーキュリー CJpnIII①	
単勝⑪140円 枠連複(1-8)170円 馬連複(1-12)240円 枠連単(1-8)270円 馬連単(1-12)350円 3連複(1-12-2)550円 3連単(1-12-2)1,230円												

	番	馬名	性齢	重	騎手	調教師	タイム	着	人気	通過	前走	前々走
20.11.3	③⑥	サブノジュニア(大井)	牡6	57	矢野貴	堀千垂	1.10.7	8	11-11	大井・東京盃 JpnII⑤	大井・アフター 5スター賞①	
大井 1200m 曇・稍重	⑤⑩	マテラスカイ(JRA)	牡6	57	武 豊	森秀行	1 3/4	7	3-3	大井・東京盃 JpnII⑪	盛岡・クラスター CJpnIII①	
	⑦⑯	ブルドッグボス(浦和)	牡8	57	御神訓	小久智	3/4	3	15-14	大井・東京盃 JpnII②	盛岡・クラスター CJpnIII③	
単勝⑨1,970円 枠連複(3-5)6,660円 馬連複(6-10)12,510円 枠連単(3-5)14,970円 馬連単(6-10)27,010円 3連複(6-10-14)19,160円 3連単(6-10-14)180,770円												
19.11.4	⑤⑤	ブルドッグボス(浦和)	牡7	57	御神訓	小久智	1.24.9	6	6-7-6-5	大井・東京盃 JpnII②	瀬和・テレ玉杯オーバルスプリント JpnII⑥	
浦和 1400m 晴・重	⑦⑩	コパンキッキング(JRA)	セナ4	57	藤田菜	村山明	クビ	2	2-3-1-1	大井・東京盃 JpnII①	盛岡・クラスター CJpnIII③	
	⑥⑦	トロヴァオ(大井)	牡6	57	矢野貴	荒山勝	3	11	9-9-9-6	大井・マイルグランプリ⑤	川崎・スパークリングサマー C②	
単勝⑩7,100円 枠連複(5-7)2,590円 馬連複(5-10)3,730円 枠連単(5-7)8,720円 馬連単(5-10)18,690円 3連複(5-7-10)146,920円 3連単(5-10-7)1,497,730円												
13.11.4	⑧⑫	エスピワールシーチー(JRA)	牡8	57	後藤浩	安達昭	1.27.1	1	3-3-3-1	盛岡・マイルCS南部杯 JpnI①	船橋・かしわ記念 JpnI②	
金沢 1400m 曇・不良	⑥⑦	ドリームバレンチノ(JRA)	牡6	57	M.デムロ	加用正	1 1/2	5	8-8-6-4	J中山・スプリントーズSG I(芝)⑥	J阪神・セントウルSG II(芝)③	
	⑤⑥	セイクリムズン(JRA)	牡7	57	岩田康	服部利	1/2	3	2-2-2-3	盛岡・マイルCS南部杯 JpnI③	J京都・プロキオンSG III②	
単勝⑪170円 枠連複(6-8)1,590円 馬連複(7-12)1,600円 枠連単(8-6)2,420円 馬連単(12-7)2,470円 3連複(6-7-12)2,050円 3連単(12-7-6)9,480円												

	番	馬名	性齢	重	騎手	調教師	タイム	着	人気	通過	前走	前々走
20.11.3	⑦⑯	ファッショニスタ(JRA)	牝6	55	北村友	安田隆	1.51.1	2	2-2-2-2	川崎・スパークリングレディー CJpnIII①	J京都・栗東S (OP)③	
大井 1800m 曇・稍重	②②	マドラスチェック(JRA)	牝4	55	森泰斗	齋藤誠	アタマ	3	4-3-3-3	大井・レディスプレリュード JpnII②	門別・ブリーダーズゴールド CJpnIII②	
	⑬⑮	マルシユロレース(JRA)	牝4	55	川田将	矢作芳	3	1	7-7-7-7	大井・レディスプレリュード JpnII①	J小倉・桜島S (3勝)①	
単勝⑫820円 枠連複(2-7)380円 馬連複(2-12)1,970円 枠連単(7-2)440円 馬連単(12-2)4,250円 3連複(12-12-13)660円 3連単(12-2-13)9,910円												
19.11.4	③③	ヤマニンアンプリメ(JRA)	牝5	55	武 豊	長谷浩	1.24.5	3	6-7-3-2	瀬和・テレ玉杯オーバルスプリント JpnII③	盛岡・クラスター CJpnIII①	
浦和 1400m 晴・重	⑤⑤	ゴールドワイン(JRA)	牝4	55	古川吉	坂口智	2	2	1-1-1-1	J中山・ながつきS (OP)①	川崎・スパークリングレディー CJpnIII①	
	⑧⑪	ファッショニスタ(JRA)	牝5	55	川田将	安田隆	6	1	4-4-2-3	大井・レディスプレリュード JpnII②	川崎・スパークリングレディー CJpnIII①	
単勝⑬450円 枠連複(3-5)610円 馬連複(3-5)1,010円 枠連単(3-5)1,180円 馬連単(3-5)2,280円 3連複(3-5-11)570円 3連単(3-5-11)5,080円												
13.11.4	②②	メーディア(JRA)	牝5	55	濱中俊	笹田和	1.33.3	1	2-2-2-1	大井・レディスプレリュード JpnII①	川崎・スパークリングレディー CJpnIII①	
金沢 1500m 3歳以上牝馬 1着賞金4100万円 フルゲート12頭	⑧⑪	アクティビューティ(JRA)	牝6	55	吉田隼	柴田光	3	5	5-3-3-3	大井・レディスプレリュード JpnII②	J函館・エルムSG III①	
	⑥⑦	キモンドレッド(JRA)	牝5	55	戸崎圭	崎山博	2	3	4-5-5-4	J京都・室町S (OP)③	J中山・内房S (3勝)①	
単勝⑪100円 枠連複(2-8)320円 馬連複(2-11)330円 枠連単(2-8)340円 馬連単(2-11)360円 3連複(2-7-11)810円 3連単(2-11-7)1,630円												

	番	馬名	性齢	重	騎手	調教師	タイム	着	人気	通過	前走	前々走
20.11.3	⑤⑧	ラッキードリーム(北海道)	牡2	55	石川 倭	1.53.4	6人気					
門別 1800m 晴・不良	⑦⑪	トランセンデンス(北海道)	牡2	55	岩橋勇二	クビ	13					
	⑧⑬	レイニーデイ(JRA)	牡2	55	岩田望来	1	4					
単勝⑮1,350円 枠連複(5-7)6,780円 馬連複(8-11)17,980円 馬連単(8-11)37,940円												
19.10.31	④⑥	キメラヴェリテ(JRA)	牡2	55	福永祐一	1.56.2	6人気					
門別 1800m 晴・良	⑤⑧	アベニンドリーム(北海道)	牡2	55	阿部 龍	1 1/2	8					
	②②	ピオノ(JRA)	牡2	55	岩田康誠	ハナ	2					
単勝⑯740円 枠連複(4-5)2,850円 馬連複(6-8)9,770円 馬連単(6-8-11)15,110円 3連複(2-6-8)11,670円 3連単(6-8-2)9,180円												
18.11.1	②②	イグナシオドーロ(北海道)	牡2	55	阿部 龍	1.54.1	6人気					
門別 1800m 晴・稍重	⑤⑯	ワインターフェル(北海道)	牡2	55	井上俊彦	ハナ	1					
	⑥⑨	ミヤケ(JRA)	牡2	55	C.ルメール	5	2					
単勝⑰710円 枠連複(2-5)1,180円 馬連複(2-7)1,160円 馬連単(2-7-2)1,910円 3連複(2-7-9)2,500円 3連単(2-7-9)10,650円												

● 地方勢の見極めがカギ
レース名が新しくなった2020年の第1回が6→13→4番人気の順で入線し、いきなり大荒れの結果となった。前身の北海道2歳優駿が元々波乱傾向ではあったが、驚きの配当が飛び出した。ただ、結果的には荒れすぎという印象もある。というのも例年有力視されるのはサンライズカップの勝ち馬(シビックドライブ)だが、ラッキードリームとトランセンデンスがサッポロクラシックカップで先着していたからだ。また、19年に8番人気で2着アベニンドリームは前走川崎の鎌倉記念で2着だった。このように地方勢の実績を見極めることがカギになる。JRA勢もここでは地方勢と五分に戦える。素直にダート戦でいい勝ち方をしている人気馬を狙いたい。

第55回 東京盃 Jpn II	10月6日(水) 3歳以上 大井1200m 1着賞金3500万円 フルゲート16頭	20.10.7 大井 1200m 雨・良	② ③ ジャステイン(JRA) ④ ⑤ ブルドッグボス(浦和) ⑥ ⑦ コパンキッキング(JRA) 単勝③400円 枠連複(2-3)1,810円 馬連複(3-5)1,740円 枠連単(2-3)2,650円 馬連单(3-5)2,750円 3連複(3-5-7)2,260円 3連単(3-5-7)12,740円	牡4 56 戸崎圭太 1.10.8 1人気 牡8 58 御神本訓史 クビ 7 セレ5 57 藤田菜七子 1/2 3
--------------------------------	--	-------------------------------	---	---

第18回 レディスプレリュード Jpn II	10月7日(木) 3歳以上牝馬 大井1800m 1着賞金3100万円 フルゲート16頭	20.10.8 大井 1800m 雨・不良	⑨ ⑩ マルシュローヌ(JRA) ⑪ ⑫ マドラスチェック(JRA) ⑬ ⑭ プリンシアコメータ(JRA) 単勝⑩230円 枠連複(5-6)720円 馬連複(10-12)710円 枠連単(5-6)1,220円 馬連单(10-12)1,120円 3連複(10-12-13)1,100円 3連単(10-12-13)3,950円	牝4 55 川田将雅 1.52.1 1人気 牝4 55 森 泰斗 3 3 牝7 56 岩田康誠 2 1/2 4
---------------------------------------	--	--------------------------------	--	---

第34回 マイルチャンピオン シップ南部杯 Jpn I 10月11日(月) 盛岡1600m 3歳以上 1着賞金6000万円 フルゲート16頭  写真●岩手県競馬組合	20.10.12 盛岡 1600m 雨・稍重	⑦ ⑯ アルクトス(JRA) ③ ⑤ モズアスコット(JRA) ① ② モジアナフレイバー(大井) 単勝⑯690円 枠連複(3-7)3,080円 馬連複(5-14)2,980円 馬連单(14-5)7,280円 3連複(2-5-14)19,280円 3連単(14-5-2)119,250円	牡5 57 田邊裕信 R 1.32.7 6人気 牡6 57 横山武史 クビ 2 牡5 57 繁田健一 1 1/4 7
	19.10.14 盛岡 1600m 曇・良	② ③ サンライズノヴァ(JRA) ④ ② アルクトス(JRA) ⑦ ⑬ ゴールドドリーム(JRA) 単勝③1,650円 枠連複(2-2)1,870円 馬連複(3-4)2,090円 馬連单(3-4)7,610円 3連複(3-4-13)360円 3連単(3-4-13)14,670円	牡5 57 吉原寛人 1.34.2 4人気 牡4 57 田邊裕信 1 1/2 2 牡6 57 C.ルメール 1 1/2 1
	18.10.8 盛岡 1600m 晴・良	⑦ ⑫ ルヴァンスレーヴ(JRA) ⑤ ⑦ ゴールドドリーム(JRA) ③ ③ メイショウウタグ(JRA) 単勝⑫210円 枠連複(5-7)140円 馬連複(7-12)140円 馬連单(12-7)290円 3連複(3-7-12)1,310円 3連単(12-7-3)3,820円	牡3 55 M.デムーロ 1.35.3 2人気 牡5 57 C.ルメール 1 1/2 1 牡7 57 酒井 学 3 5
	17.10.9 盛岡 1600m 曇・稍重	⑥ ⑪ コバノリッキー(JRA) ② ③ ノボパカラ(JRA) ⑤ ⑨ キングズガード(JRA) 単勝⑪310円 枠連複(2-6)7,770円 馬連複(3-11)12,830円 馬連单(11-3)16,710円 3連複(3-9-11)20,270円 3連単(11-3-9)125,590円	牡7 57 田邊裕信 1.34.9 1人気 牡5 57 吉原寛人 4 7 牡6 57 中野省吾 クビ 5
	16.10.10 盛岡 1600m 曇・稍重	⑦ ⑫ コバノリッキー(JRA) ⑧ ③ ベストウォーリア(JRA) ⑥ ⑩ ホッコータルマエ(JRA) 単勝⑫180円 枠連複(7-8)200円 馬連複(12-13)210円 馬連单(12-13)340円 3連複(10-12-13)300円 3連単(12-13-10)770円	牡6 57 田邊裕信 R 1.33.5 1人気 牡6 57 戸崎圭太 1 3/4 2 牡7 57 幸 英明 3 4
	20.10.15 門別 1200m 曇・重	⑥ ⑪ ソロユニット(北海道) ⑤ ⑨ ミコブラック(JRA) ③ ⑥ マーサマイディア(北海道) 単勝⑪230円 枠連複(5-6)960円 馬連複(9-11)1,140円 馬連单(11-9)1,700円 3連複(6-9-11)3,030円 3連単(11-9-6)9,790円	牝2 54 阿部 龍 1.12.2 1人気 牝2 54 岩田康誠 4 4 牝2 54 桑村真明 1 1/2 5
	19.10.10 門別 1200m 晴・重	⑭ ⑯ コーラルツッキー(北海道) ⑤ ⑧ アザワフ(北海道) ⑬ ⑯ ミナトノヨーコ(北海道) 単勝⑯2,630円 枠連複(5-8)4,030円 馬連複(8-14)3,980円 馬連单(14-8)10,570円 3連複(8-14-15)38,690円 3連単(14-8-15)255,490円	牝2 54 服部茂史 1.12.3 7人気 牝2 54 桑村真明 1/2 2 牝2 54 五十嵐冬樹 1/2 11
	18.10.16 門別 1200m 曇・稍重	⑬ ⑯ アークヴィグラス(北海道) ⑮ ⑯ デンバーテソーロ(JRA) ⑯ ⑪ エムティアン(北海道) 単勝⑯800円 枠連複(8-8)1,150円 馬連複(15-16)1,130円 馬連单(16-15)3,200円 3連複(11-15-16)2,680円 3連単(16-15-11)18,190円	牝2 54 石川 優 1.13.5 4人気 牝2 54 吉田隼人 クビ 1 牝2 54 矢野貴之 1 1/2 3

●昨年は驚異のレコード決着

基本的に盛岡ダート1600mは東京ダート1600mと関連性が高い。過去に本競走で好走したことがある馬は当然有力として、フェラリーステークスや武蔵野ステークスで好走実績がある馬にもチャンスが大きい一戦だ。

ただ、馬場状態や時計の出方によっては特異な展開になる。それを象徴したのが2020年の一戦だった。この年は6番人気アルクトスが勝利して待望のGI/JpnI初制覇。勝ちタイムは1分32秒7(稍重)のコースレコードで、16年にコパノリッキーが本競走でマークした時計をコンマ8秒も更新した。

時計の価値は単純な数字では判断できないものだが、これだけとてつもない速い時計の決着になると、差し・追い込み馬は非常に厳しい。物理的に後ろから脚を使って出せる時計ではないからだ。勝ったアルクトスは3番手を進み4コーナーでは先頭。2着モズアスコットも4コーナーでは並んで先頭で、3着モジアナフレイバー(大井)は4コーナーは3番手だった。一方、連覇を狙った1番人気サンライズノヴァは4コーナーが7番手で4着が精一杯。このように時計の出方ひとつで逃げ・先行馬が圧倒的に有利なレースになるといい見本だった。

●リリーカップ組が有力

数あるダートグレードのなかではめずらしく地方勢が圧倒的に有利なレースだ。過去5年、3着以内に好走した15頭中JRA勢はわずか3頭で、勝ったのは2016年リエゾンテソーロしかいない。同じJRA勢でも力の差があったりするので、出走馬すべてが有力というケースは案外少ない。ダートの経験は必須ではないが、基本的には1番人気を警戒しそれ以外はあまり期待しない方がいい。地方は、遠征はほぼなく地元の北海道勢がやはり有力。過去5年ではリリーカップ出走馬が9頭馬券に絡んでおり、うち8頭は4着以内から臨んでいた。前走がフローラルカップの馬も19年ミナトノヨーコ、20年マーサマイディアと2年連続で3着に入り有力だ。

第24回 エーデルワイス賞 Jpn III 10月14日(木) 門別1200m 2歳牝馬 1着賞金2000万円 フルゲート16頭	20.10.15 門別 1200m 曇・重	⑥ ⑪ ソロユニット(北海道) ⑤ ⑨ ミコブラック(JRA) ③ ⑥ マーサマイディア(北海道) 単勝⑪230円 枠連複(5-6)960円 馬連複(9-11)1,140円 馬連单(11-9)1,700円 3連複(6-9-11)3,030円 3連単(11-9-6)9,790円	牝2 54 阿部 龍 1.12.2 1人気 牝2 54 岩田康誠 4 4 牝2 54 桑村真明 1 1/2 5
	19.10.10 門別 1200m 晴・重	⑭ ⑯ コーラルツッキー(北海道) ⑤ ⑧ アザワフ(北海道) ⑬ ⑯ ミナトノヨーコ(北海道) 単勝⑯2,630円 枠連複(5-8)4,030円 馬連複(8-14)3,980円 馬連单(14-8)10,570円 3連複(8-14-15)38,690円 3連単(14-8-15)255,490円	牝2 54 服部茂史 1.12.3 7人気 牝2 54 桑村真明 1/2 2 牝2 54 五十嵐冬樹 1/2 11
	18.10.16 門別 1200m 曇・稍重	⑬ ⑯ アークヴィグラス(北海道) ⑮ ⑯ デンバーテソーロ(JRA) ⑯ ⑪ エムティアン(北海道) 単勝⑯800円 枠連複(8-8)1,150円 馬連複(15-16)1,130円 馬連单(16-15)3,200円 3連複(11-15-16)2,680円 3連単(16-15-11)18,190円	牝2 54 石川 優 1.13.5 4人気 牝2 54 吉田隼人 クビ 1 牝2 54 矢野貴之 1 1/2 3
	20.10.15 門別 1200m 雨・重	⑥ ⑪ ダノンファラオ(JRA) ⑤ ⑯ ロードプレス(JRA) ② ⑯ ウエスター(北海道) 単勝⑯440円 枠連複(5-6)530円 馬連複(5-6)640円 枠連単(5-6)1,090円 馬連单(6-5)1,360円 3連複(2-5-6)890円 3連単(6-5-2)4,820円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2
	20.10.15 門別 1200m 雨・重	⑥ ⑪ ダノンファラオ(JRA) ⑤ ⑯ ロードプレス(JRA) ② ⑯ ウエスター(北海道) 単勝⑯440円 枠連複(5-6)530円 馬連複(5-6)640円 枠連単(5-6)1,090円 馬連单(6-5)1,360円 3連複(2-5-6)890円 3連単(6-5-2)4,820円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2
	20.10.15 門別 1200m 雨・重	⑥ ⑪ ダノンファラオ(JRA) ⑤ ⑯ ロードプレス(JRA) ② ⑯ ウエスター(北海道) 単勝⑯440円 枠連複(5-6)530円 馬連複(5-6)640円 枠連単(5-6)1,090円 馬連单(6-5)1,360円 3連複(2-5-6)890円 3連単(6-5-2)4,820円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2
	20.10.15 門別 1200m 雨・重	⑥ ⑪ ダノンファラオ(JRA) ⑤ ⑯ ロードプレス(JRA) ② ⑯ ウエスター(北海道) 単勝⑯440円 枠連複(5-6)530円 馬連複(5-6)640円 枠連単(5-6)1,090円 馬連单(6-5)1,360円 3連複(2-5-6)890円 3連単(6-5-2)4,820円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2

第42回 浦和記念 Jpn II 11月23日(祝・火) 3歳以上 浦和2000m 1着賞金3500万円 フルゲート12頭	20.11.25 浦和 2000m 曇・稍重	④ ⑥ ダノンファラオ(JRA) ⑤ ⑯ ロードプレス(JRA) ② ⑯ ウエスター(北海道) 単勝④440円 枠連複(5-6)530円 馬連複(5-6)640円 枠連単(5-6)1,090円 馬連单(6-5)1,360円 3連複(2-5-6)890円 3連単(6-5-2)4,820円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2
	20.11.22 園田 1400m 晴・良	① ① デュアリスト(JRA) ② ② レディバブ(JRA) ⑦ ⑦ ゼンノアンジュ(JRA) 単勝①190円 枠連複(1-2)1,410円 馬連複(1-2)1,140円 馬連单(1-2)1,380円 3連複(1-2-7)430円 3連単(1-2-7)3,040円	牡2 55 福永祐一 1.26.9 1人気 牝2 54 酒井 学 1/2 4 牝2 54 岩田康誠 4 2
	19.11.27 園田 1400m 曇・良	⑥ ⑦ テイエムサウスデン(JRA) ⑤ ⑥ メイショウテンスイ(JRA) ⑦ ⑨ ファシネットゼット(JRA) 単勝⑦370円 枠連複(5-6)400円 馬連複(6-7)390円 馬連单(7-6)920円 3連複(6-7-9)230円 3連単(7-6-9)1,640円	牡2 55 M.デムーロ 1.28.0 3人気 牡2 55 武 豊 1 1/2 2 牝2 54 松若風馬 1 1/4 1
	18.11.28 園田 1400m 曇・良	⑧ ⑫ デルマルーヴル(JRA) ② ② オルトグラフ(JRA) ⑤ ⑤ デンバーテソーロ(JRA) 単勝⑫200円 枠連複(2-8)250円 馬連複(2-12)250円 馬連单(12-2)450円 3連複(2-5-12)370円 3連単(12-2-5)1,190円	牡2 55 C.ルメール 1.28.6 1人気 牝2 54 北村宏司 4 2 牝2 54 田邊裕信 1 3
	17.11.21 園田 1400m 晴・良	⑥ ⑧ ハヤブサマカオー(JRA) ⑦ ⑨ アスター(北海道) ④ ④ ソイカウボーイ(北海道) 単勝⑧110円 枠連複(6-7)400円 馬連複(8-9)430円 馬連单(8-9)450円 3連複(4-8-9)480円 3連単(8-9-4)1,270円	牡2 55 C.ルメール 1.27.8 1人気 牡2 55 和田竜二 クビ 3 牡2 55 川原正一 2 2
	16.11.23 園田 1400m 曇・良	③ ③ ローズジュレップ(北海道) ⑦ ⑨ ハングリーベン(JRA) ⑧ ⑪ バリスコア(北海道) 単勝③3,840円 枠連複(3-7)8,040円 馬連複(3-9)6,360円 馬連单(3-9)13,700円 3連複(3-9-11)31,780円 3連単(3-9-11)306,650円	牡2 55 川原正一 1.29.1 6人気 牡2 55 北村宏司 2 4 牡2 55 田邊裕信 ハナ 7
	20.11.25 門別 1200m 雨・重	④ ④ ハヤブサマカオー(JRA) ⑤ ⑤ ロードプレス(JRA) ② ② ウエスター(北海道) 単勝④3,840円 枠連複(3-7)8,040円 馬連複(3-9)6,360円 馬連单(3-9)13,700円 3連複(3-9-11)31,780円 3連単(3-9-11)306,650円	牡3 56 川田将雅 2.06.0 3人気 牡4 57 三浦皇成 ハナ 1 セレ8 56 藤岡佑介 アタマ 2

●最近4年は堅い決着

2020年こそ1→4→2番人気だったが、17~19年は上位人気3頭で入って、堅い決着が続いている。また、過去4年の3着以内馬12頭のうち11頭がJRA勢。前走1勝クラスで最も勝ちっぷりがよかった馬を中心に据えるのがセオリーだ。

連軸にするなら、なでしこ賞(京都ダート1400m)の勝ち馬。20年はゼンノアンジュが3着だったが、15年~19年では連対していた。20年1着デュアリストは前走ヤマボウシ賞(中京ダート1400m)を勝利し、18年1着デルマルーヴルは前走オキザリス賞(東京ダート1400m)を勝っていた。これら特別戦の勝ち馬が有力だ。

一方、16年は6→4→7番人気、14年は7→6→3番人気の順で入線。毎年穏やかに収まりやすいといいうわけではなく、いつ波乱が起きても不思議はないレースだ。力関係がハッキリしていないのでJRAと地方勢の差もさほど大きくはない。16年1着デルマルーヴルは前走オキザリス賞(東京ダート1400m)を勝っていた。一方20年1着ジャジャウマナラシは浦和、2着オヤコダカは北海道所属だった。このように地方勢が2頭3着以内に食い込んだときは馬券も荒れることになるだろう。

第67回 クイーン賞 JpnⅢ	12月1日(水)	船橋1800m 3歳以上牝馬 1着賞金2100万円 フルゲート14頭	20.12.3 船橋 1800m 曇・稍重	6 ⑨ サルサディオーネ(大井)	牝6	55	矢野貴之	1.51.4	3人気
				5 ⑧ アッセンブッテル(JRA)	牝4	54	藤岡佑介	2 1/2	1

単勝⑨ 350円 枠連複(5-6) 820円 馬連複(8-9) 620円 枠連単(6-5) 1,510円
馬連単(9-8) 1,360円 3連複(7-8-9) 11,850円 3連単(9-8-7) 43,810円

第72回 全日本2歳優駿 JpnI 12月15日(水) 川崎1600m 2歳 1着賞金4200万円 フルゲート14頭	20.12.16 川崎 1600m 晴・良	7 ⑪ アランパローズ(船橋)	牡2	55	左海誠二	1.40.7	2人気	●まずは前走1着の馬から 過去5年の勝ち馬はJRA勢が3頭に対して地方勢は2頭で、3着以内馬はJRA勢が9頭に対して地方勢は6頭。基本的に前走1着馬を狙いたい。JRA勢は前走ダートグレード組であれば兵庫ジュニアグランプリやJBC2歳優駿の勝ち馬が有力。プラタナス賞(東京ダート1600m)やもみの木賞(京都ダート1800m)といった1600m以上の1勝クラスの勝ち馬でも勝機はある。 一方、地方勢は南関東重賞の勝ち馬に注目。2019年1着アヴァケーション(川崎)は前走船橋・平和賞を1着。また、20年1着アランパローズ(船橋)は前走大井・ハイセイコー記念を勝利し、デビューから無傷の4連勝中だった。2~3着候補も前走1着の馬から考えたい。
	19.12.18 川崎 1600m 晴・稍重	2 ② アヴァケーション(川崎)	牡2	55	吉原寛人	1.41.9	5人気	
	1 ① アイオライド(JRA)	牡2	55	武藤 雅	アタマ	4		
	8 ⑫ ティーズダンク(浦和)	牡2	55	石川 優	1/2	9		

第21回 兵庫ゴールド トロフィー JpnⅢ 12月22日(水) 園田1400m 3歳以上 1着賞金3000万円 フルゲート12頭	20.12.23 園田 1400m 晴・良	3 ③ サクセスエナジー(JRA)	牡6	58.5	松山弘平	1.28.0	2人気	●激戦必至で見ごたえ十分 ハンデ戦のJpnⅢながら出走馬のレベルは高く、見ごたえ十分の激戦が期待できる。2020年は1番人気ラブタスが痛恨の出遅れを喫しながらも力で挽回。最後は脚が甘くなって3着と敗れたが、そもそも勝っていたらどう。ハンデ58.5キロを背負い、内から差し返して勝ったサクセスエナジーも底力をを見せた。基本的には実績・格を重視して中心馬を選び、ハンデは気にしなくていい。地方勢の頑張りも目立ち、昨年はベストマッコヒー(川崎)が2着と好走。19年は3着に10歳のサクララグナム(高知)が入った。地元兵庫の馬もイルティモーネ(19年2着)やキクノステラ(18年3着)が好走しており侮れない。
	19.12.27 園田 1400m 晴・重	5 ⑤ ベストマッコヒー(川崎)	セ7	56	森 泰斗	ハナ	4	
	8 ⑫ ラブタス(JRA)	セ4	57.5	幸 英明	クビ	1		
	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円	单勝③ 320円 枠連複(3-5) 990円 馬連複(3-5) 1,070円 馬連単(3-5) 1,830円 3連複(3-5-12) 820円 3連単(3-5-12) 5,300円

第21回 名古屋グランプリ JpnⅡ 12月23日(木) 名古屋2500m 3歳以上 1着賞金3200万円 フルゲート12頭	20.12.10 名古屋 2500m 晴・良	7 ⑩ マスター・フェンサー(JRA)	牡4	56	川田将雅	2.44.8	1人気	●対戦馬は単勝5番人気以内 2500mに対応できるスタミナに加え、小回りコースのコーナーを8回通過する器用さが問われる一戦だ。2018、19年が3歳、20年が4歳と近年の勝ち馬は若い世代で、前走は様々。JBC競走やチャンピオンズカップで負けている馬の巻き返しを警戒するだけでなく、他の重賞やオープン特別で勝てなかった馬でも侮れない。一見、狙い方が難しいようにも見えるが、人気薄が3着以内に入ることはほとんどない。
	19.12.19 名古屋 2500m 曇・稍重	5 ⑥ ロードゴラッソ(JRA)	牡5	56	C.ルメール	2	2	
	7 ⑨ ダイシングインディー(JRA)	牡4	56	岩田康誠	1	6		
	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円	单勝⑩ 140円 枠連複(5-7) 160円 馬連複(6-10) 200円 馬連単(10-6) 280円 3連複(6-9-10) 1,890円 3連単(10-6-9) 3,820円

第67回 東京大賞典 GI 12月29日(水) 大井2000m 3歳以上 1着賞金8000万円 フルゲート16頭	20.12.29 大井 2000m 晴・良	4 ⑦ オメガパフューム(JRA)	牡5	57	M.デムーロ	2.06.9	1人気	●過去10年の1番人気は複勝率90% 過去10年の1番人気は4勝、2着3回、3着2回で複勝率は90%。2019年ゴールドドリームだけが4着と唯一馬券圏内から外れた。同馬は18年帝王賞を勝利しており、大井2000mを苦手にしていたわけではなかったが、東京大賞典は勝てなかつた。一方、ホッコータルマエやサウンドトゥルーレーは本競走で3回3着以内に入っている。また、オメガパフュームが3連覇中と抜群に相性がいい馬も存在する。そして過去2年は前走勝島王冠で対戦していた馬が好走。19年2着ノンコヌメ(大井)と3着モジアナフレイバー(大井)、20年2着カジノファンタントン(船橋)のいずれもが該当する。実績的に劣勢でも勢いがある馬には注意したい。
	19.12.29 大井 2000m 晴・稍重	7 ⑪ カジノファンタントン(船橋)	牡4	57	張田 昂	クビ	9	
	5 ⑨ ウエスター・ランド(JRA)	セ7	57	藤岡佑介	1/2	3		
	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円	单勝⑦ 130円 枠連複(4-7) 1,820円 馬連複(7-14) 2,200円 枠連単(4-7) 2,430円 馬連単(7-14) 2,340円 3連複(7-9-14) 4,010円 3連単(7-14-9) 12,530円

LOTO 高額配当ランキング 2021年6月1日～2021年8月31日									
[五重勝単勝式]									
第1位 7,670,530円(2口) 8/16 盛岡									
第2位 4,457,950円(1口) 8/21 帯広									
第3位 4,238,990円(1口) 7/23 園田									
第4位 3,966,690円(2口) 7/25 盛岡									
第5位 3,708,530円(1口) 6/1 水沢									
[七重勝単勝式]									
第1位 6,495,370円(1口) 7/4 帯広									
第2位 6,356,210円(1口) 7/10 佐賀									
第3位 766,810円(2口) 7/31 帯広									

読者プレゼント
①オッズパーク特製ボールペン…10名様 提供：オッズ・パーク株式会社

ご希望の方は官製はがきに、①ご希望のプレゼント名、②住所、③氏名、④年齢、⑤本誌に対するご意見・感想、⑥Odds Parkを利用してのご感想、⑦Odds Parkへのご意見・要望を明記の上、下記まで、締切は10月18日(月)の消印有効。当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。なお、個人情報については景品の発送以外の目的ではありません。

〒901-0298 沖縄県豊見城市豊崎 オッズパークサポートセンター OPCプレゼント係

開催日程

★★★ ナイター開催時の投票開始時間 ★★★
 兵庫(園田)、高知 ナイター開催当日10:00～
 ばんえい帯広、ホッカイドウ、佐賀、南関東 ナイター開催当日12:00～

DG ダートグレード開催日 **重賞** 重賞開催日
 ●: デイ開催 ●: 薄暮取扱 ●: ナイター取扱

10月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
ばんえい 帯広		●	●	●					●	●	●					●	重賞	●											●	重賞	ばんえい	
ホッカイドウ 門別				●	●	重賞				●	●	DG				●	重賞				●	●	●								ホッカイドウ	
岩手 盛岡/水沢		盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡			盛岡	盛岡	盛岡							盛岡	岩手	
金沢				重賞	重賞											●	●													●	金沢	
笠松					●	●	重賞	●																						●	笠松	
名古屋	●									重賞		●	●	●				●	重賞	●										名古屋		
兵庫 園田/姫路	園田				園田	園田	園田									園田	園田	園田			園田	園田	園田								園田	兵庫
高知		●	●					●	●							●	●				●	●								●	重賞	高知
佐賀		●	重賞					●	●	●						●	●	●			●	重賞								●	●	佐賀
南関DG					大井	大井	DG	DG																								南関東

11月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			
ばんえい 帯広	●				●	重賞	●									●	重賞	●											●	重賞	ばんえい	
ホッカイドウ 門別		●	DG	重賞																											ホッカイドウ	
岩手 盛岡/水沢	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡							盛岡	盛岡	盛岡										水沢	水沢	水沢	岩手	
金沢	●		DG					●	●							●		重賞											●	重賞	金沢	
笠松							●		●	●	●																			●	笠松	
名古屋	●	●		●	●											●	●	●	●	重賞										重賞	名古屋	
兵庫 園田/姫路	園田	園田	園田					園田	園田	園田						園田	園田	園田			園田	園田	園田							園田	兵庫	
高知					●	重賞										●	重賞				●	●							●	●	高知	
佐賀					●	●	重賞									●	●	重賞			●	●							●	●	佐賀	
南関DG																																南関東

12月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
ばんえい 帯広			●	重賞	●					●	●	●						●	●	●									●	重賞	ばんえい	
ホッカイドウ 門別																															ホッカイドウ	
岩手 盛岡/水沢					水沢	水沢	水沢				水沢	水沢	水沢						水沢	水沢	水沢							水沢	水沢	水沢	岩手	
金沢					●		●				重賞		●									●	●	●	●					金沢		
笠松								●		●		●	●	●	●														●	重賞	笠松	
名古屋	●	●	●					●	●	●					●				●		●	DG	●								名古屋	
兵庫 園田/姫路	園田	園田	園田				園田	園田	園田							園田	園田	園田			園田	園田	園田							園田	兵庫	
高知					●	●				●	●							●	●									重賞	●	重賞	高知	
佐賀					●	重賞				●						●	●													●	重賞	佐賀
南関DG	船橋	DG														川崎	DG													大井	DG	南関東

※日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。

※南関東地区で行われるダートグレード競走については、市中銀行会員のみ投票できます。

※ホッカイドウ競馬については、市中銀行会員・PayPay銀行会員のみ投票できます。

重賞＆ダートグレード日程(2021年10月～12月)

	競馬場	実施日	競走名	競走条件	距離	備考
10月	盛岡	3(日)	第34回 ダービーブランプリ	重賞	3歳	2,000 地方全国交流
	佐賀	3(日)	第32回 九州ジュニアチャンピオン	重賞	2歳	1,400
	盛岡	4(月)	第41回 若駒賞	重賞	2歳	1,600
	金沢	4(月)	第2回 お松の方賞	重賞	3歳以上牝馬	1,500 北陸・東海地区交流
	盛岡	5(火)	第14回 サファイア賞	重賞	3歳	芝2,400
	金沢	5(火)	第23回 兼六園ジュニアカップ	重賞	2歳	1,500 地方全国交流
	大井	6(水)	第55回 東京盃JpnII	DG	3歳以上	1,200 中央・地方全国交流
	門別	7(木)	第54回 瑞穂賞	重賞	3歳以上	1,800 地方全国交流
	大井	7(木)	第18回 レディスプレリュードJpnII	DG	3歳以上牝馬	1,800 中央・地方全国交流
	笠松	7(木)	第48回 オータムカップ	重賞	3歳以上	1,900 北陸・東海・近畿地区交流
	盛岡	11(月)	第34回 マイルチャンピオンシップ南部杯JpnI	DG	3歳以上	1,600 中央・地方全国交流
	名古屋	11(月)	第32回 秋の鞍	重賞	3歳	1,400 地方全国交流
	門別	14(木)	第24回 エーデルワイス賞JpnIII	DG	2歳牝馬	1,200 中央・地方全国交流
	園田	14(木)	第14回 兵庫若駒賞	重賞	2歳	1,400
	園田	15(金)	第5回 兵庫ゴールドカップ	重賞	3歳以上	1,230 地方全国交流
	帯広	17(日)	第44回 ナナカマド賞	重賞	2歳	200
	盛岡	17(日)	第12回 知床賞	重賞	2歳	1,400 北海道・東北地区交流
	門別	21(木)	第9回 ブロッサムカップ	重賞	2歳牝馬	1,700 地方全国交流
	名古屋	21(木)	第39回 ゴールド争覇	重賞	3歳以上	1,400 地方全国交流
	園田	22(金)	第18回 兵庫クイーンカップ	重賞	3歳以上牝馬	1,700 北陸・東海・近畿・四国・九州地区交流
	盛岡	24(日)	第2回 OROオータムティアラ	重賞	3歳牝馬	2,000
	佐賀	24(日)	第4回 佐賀オータムスプリント	重賞	3歳以上	1,400
	盛岡	26(火)	第11回 OROターフスプリント	重賞	3歳以上	芝1,000 地方全国交流
	笠松	28(木)	第8回 ラブミーチャン記念	重賞	2歳牝馬	1,600 地方全国交流
	帯広	31(日)	第42回 北見記念	重賞	3歳以上	200
	盛岡	31(日)	第48回 南部駒賞	重賞	2歳	1,600 地方全国交流
	高知	31(日)	第6回 黒潮ジュニアチャンピオンシップ	重賞	2歳高知デビュー馬	1,400
11月	園田	2(火)	第55回 楠賞	重賞	3歳	1,400 地方全国交流
	門別	3(祝・水)	第2回 JBC2歳優駿JpnIII	DG	2歳	1,800 中央・地方全国交流
	金沢	3(祝・水)	第11回 JBCレディスクラシックJpnI	DG	3歳以上牝馬	1,500 中央・地方全国交流
	金沢	3(祝・水)	第21回 JBCスプリントJpnI	DG	3歳以上	1,400 中央・地方全国交流
	金沢	3(祝・水)	第21回 JBCクラシックJpnI	DG	3歳以上	2,100 中央・地方全国交流
	門別	4(木)	第16回 道営スプリント	重賞	3歳以上	1,200
	門別	4(木)	第64回 道営記念	重賞	3歳以上	2,000 ファン投票
	帯広	7(日)	第46回 ばんえい菊花賞	重賞	3歳	200
	盛岡	7(日)	第11回 絆カップ	重賞	3歳以上	1,200
	高知	7(日)	第17回 黒潮マイルチャンピオンシップ	重賞	3歳以上	1,600
	佐賀	7(日)	第23回 九州大賞典	重賞	3歳以上	2,500
	帯広	14(日)	第46回 クインカップ	重賞	4歳牝馬	200
	盛岡	14(日)	第37回 プリンセスカップ	重賞	2歳牝馬	1,400 地方全国交流
	高知	14(日)	第10回 土佐秋月賞	重賞	3歳	1,600
	佐賀	14(日)	第9回 カペラ賞	重賞	2歳	1,800
	金沢	16(火)	第6回 金沢シンデレラカップ	重賞	2歳牝馬	1,500
	名古屋	19(金)	第62回 東海菊花賞	重賞	3歳以上	1,900 地方全国交流
	盛岡	21(日)	第43回 北上川大賞典	重賞	3歳以上	2,500
	浦和	23(祝・火)	第42回 浦和記念JpnII	DG	3歳以上	2,000 中央・地方全国交流
	笠松	24(水)	第17回 笠松グランプリ	重賞	3歳以上	1,400 地方全国交流
	園田	25(木)	第23回 兵庫ジュニアグランプリJpnII	DG	2歳	1,400 中央・地方全国交流
	帯広	28(日)	第12回 ドリームエイジカップ	重賞	4歳以上馬齢選抜	200
	金沢	28(日)	第24回 金沢ヤングチャンピオン	重賞	2歳	1,700
	名古屋	30(火)	第60回 ゴールドウイング賞	重賞	2歳	1,600
12月	船橋	1(水)	第67回 クイーン賞JpnIII	DG	3歳以上牝馬	1,800 中央・地方全国交流
	園田	2(木)	第64回 園田金盃	重賞	3歳以上	1,870 ファン投票
	帯広	5(日)	第46回 ばんえいオークス	重賞	3歳牝馬	200
	佐賀	5(日)	第4回 ウィンターチャンピオン	重賞	3歳以上	1,400
	水沢	6(月)	第20回 トウケイニセイ記念	重賞	3歳以上	1,600
	金沢	12(日)	第57回 中日杯	重賞	3歳以上	2,000
	水沢	14(火)	第20回 寒菊賞	重賞	2歳	1,600
	川崎	15(水)	第71回 全日本2歳優駿JpnI	DG	2歳	1,600 中央・地方全国・国際交流
	園田	22(水)	第21回 兵庫ゴールドトロフィー JpnIII	DG	3歳以上	1,400 中央・地方全国交流
	名古屋	23(木)	第21回 名古屋グランプリJpnII	DG	3歳以上	2,500 中央・地方全国交流
	佐賀	26(日)	第37回 中島記念	重賞	3歳以上	1,800 ファン投票
	高知	28(火)	第43回 金の鞍賞	重賞	2歳	1,400
	帯広	29(水)	第50回 ばんえいダービー	重賞	3歳	200
	大井	29(水)	第67回 東京大賞典GI	DG	3歳以上	2,000 中央・地方全国・国際交流
	帯広	30(木)	第23回 ヤングチャンピオンシップ	重賞	2歳産駒特別選抜	200
	笠松	30(木)	第25回 ライデンリーダー記念	重賞	2歳	1,400 北陸・東海地区交流
	水沢	31(金)	第46回 桐花賞	重賞	3歳以上	2,000 ファン投票
	笠松	31(金)	第50回 東海ゴールドカップ	重賞	3歳以上	1,900
	園田	31(金)	第50回 園田ジュニアカップ	重賞	2歳	1,700
	高知	31(金)	第52回 高知県知事賞	重賞	3歳以上	2,400

※開催内容が変更となる場合がございますのでご注意ください。



ダート競馬 夢の祭典！

2021年11月3日(祝水) 金沢競馬場

キャンペーン開催決定！

詳細は10月下旬オッズパークサイトにて公開！

JBC クラシック (JpnI)

3歳以上 2,100m
1着賞金 8,000万円

JBC レディスクラシック (JpnI) JBC スプリント (JpnI)

3歳以上 1,500m
1着賞金 4,100万円

3歳以上 1,400m
1着賞金 6,000万円

JBC 2歳優駿 (JpnIII) ※門別競馬場 2歳 1,800m 1着賞金 3,000万円



昨年度 JBC クラシック優勝馬：クリソベリル
騎手：川田 将雅

●オッズパークで投票できる勝馬投票券

すべてのレースに投票できます(ホッカイドウ競馬については、市中銀行会員・PayPay銀行のみ投票できます)

競馬場	場番号	最大出走頭数	単勝(単)	複勝(複)	連勝複式		連勝単式		三連勝		重勝式		投票方式		レース実況	
					枠番	馬番	枠番	馬番	三連複	三連單	セレクト	セレクト	ランダム	インターネット投票	オンズパーク投票	
					枠番	馬番	枠番	馬番	(馬複)	(ワイヤ)	5	7	9	投票	投票	
ばんえい帯広	03	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-073(帯広市)
ホッカイドウ門別	06	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-234(札幌市)
盛岡 水沢	11 12	15 12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-335(盛岡開催)(盛岡市) 0180-991-336(水沢開催)(奥州市)
金沢	41	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-553(金沢市) 076-257-7711
笠松	42	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-001(笠松町)
名古屋	43	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-711(名古屋市)
園田 姫路	51 52	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-996-200(園田開催)(尼崎市) 0180-997-200(姫路開催)(姫路市)
高知	55	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-991(高知市)
佐賀	61	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-999-211(鳥栖市)

*販売賭式は変更になる場合がございます。 *重勝式は、インターネット投票(クラシック投票は除く)のみ投票できます。

ダートグレード競走のみ投票することができます (市中銀行会員のみ投票できます)

浦 和	31	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-993-400 (東京03エリア)
船 橋	32	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大 井	33	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
川 崎	34	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

インターネット投票

パソコン <http://www.oddspark.com/>

携帯 <http://m.oddspark.com/>

スマートフォン <https://sp.oddspark.com/>

電話投票

0570-011100(ナビダイヤル)

03-6833-0111

*投票はどちらの投票用電話番号でもご利用になれます。

レース結果案内(全主催者共通)

0570-011555(ナビダイヤル)

03-6748-0100

03-6748-0101

*番号をよくご確認のうえ、お間違えのないようお願いいたします。

*[0180]「0570」で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。また、NTT以外の電話会社と契約されている場合はご利用いただけないことがあります。

*「0180」「0570」で始まる電話番号は、(固定電話) 音源所在地までの一般ダイヤル通話料(携帯電話) 全国一律 14秒10円(3分130円)かかりますのでご注意ください。

*ナビダイヤル(「0570」で始まる電話番号)の通常電話からの通話料金は、全国一律で一般電話からは1分10円、携帯電話からは20秒10円です。

オッズパーク
サポートセンター

電話 0570-006889(ナビダイヤル) / 03-6837-4500 FAX 098-851-0988

受付時間 10:00~21:00(ナイター非開催日は17:30まで) ※施設点検日およびメンテナンス日は休業